

今月の表紙

町内小中学校で卒業式

マスクを外して 晴れやかな表情で

今月の主な内容

- ・特集（町政執行方針 及び 教育行政執行方針 2～8 P）
- ・まちからのお知らせ（子育て世帯に対する支援の充実 9 P）
- ・まちからの報告（開陽丸海底調査結果 26～27 P）
（令和5年度はどうか？江差町の予算 28～33 P）
（ふるさとの記憶 36 P）

町民が今以上に暮らしやすく町外の方々が住みたくなるまちづくりを目指して



照井 誉之介 町長

I 町政に臨む基本姿勢と 予算編成方針

混々とする世界情勢は食糧品や原油価格の上昇を招き、加えて、癒えないコロナ禍の傷跡は、私たちの日常生活や経済活動にダメージを与えているうちに、まだまだ先行きが不透明な状況が続いています。

町民の皆様が抱く不安としつかり向き合いながら、それらを一ひとつ取り除き、「第6次江差町総合計画」に掲げる「誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり」を中心に据えながら、これまで8年の間、議会をはじめ町民の皆様との対話により積み上げてきた中で鮮明となった課題の整理と、描い

令和5年第1回定例会が3月8日、9日に開催され、令和5年度町政執行方針及び教育行政執行方針をそれぞれ照井町長、出崎教育長が表明しました。

※一部省略して掲載

てきた将来像の実現を次の6項目を重点施策として、積極予算を編成いたしました。

II 主要施策の展開

(1) 主要施策の展開として

「子どもへの投資は未来への投資」の理念のもと、子ども達の声を反映させた施策の展開と、子育て世帯に対する支援の更なる充実を図ります。

公約として掲げた「子育て世帯の住宅新築や中古住宅購入助成制度」を令和5年度から始めるとともに、小中学生がいる低所得世帯を対象とした「子どもの未来応援事業」は、これまで対象としていた学習塾・通信教育費用に加え、

ピアノや習字などの習い事やクラブ活動の月謝を助成対象とするほか、教育資材や用具などの購入費用についても一部を助成する制度の拡充を図ります。

学校給食に関して、保護者の経済的負担軽減を図るべく給食費の全額補助を引き続き実施します。

子どもの遊び場の充実については、私が児童生徒から直に要望を聴きながら整備を進めてきており、今年度は江差小学校に大型遊具を整備するとともに、運動公園のテニスコートを改修し、中高生がバスケットボールやフットサルを気軽に楽しめる環境を整備していきます。

次に、高齢者をはじめとした車を持たない町民に対する交通政策の構築は喫緊の課題であり、令和5年度から運用を開始する「江差町地域公共交通計画」に基づき、持続可能な利便性の高い公共交通体系の構築に向けて、令和3年度から実証実験を重ねている新たな交通サービス「江差マース」の効果検証をもとに、実装化を図ります。

続いて、「旧江光ビル跡地活用

拠点施設」については、令和5年度に着工し令和6年春の開設を目指します。町民にとって「普段使いの場」として、集い・憩い・交流し・学べる施設となり、まち全体の賑わいに波及するように、運営方法も検討していきます。

次に、「北の江の島構想」の推進では、観光拠点として道南圏で親子連れ満足度ナンバーワンの「道の駅」を目指すとともに、町民が普段から足を運びたくなる施



“道南圏で親子連れ満足度ナンバーワンの道の駅”を目指して、整備を計画する江差港マリーナ周辺エリア

設となるよう、魅力付けをサポートいただける民間企業を模索しながら整備計画を前進させ、関係機関との調整を行います。

そして、再生可能エネルギーに対する取組では、町独自で再生可能エネルギー設備の建設などに対するゾーニングの設定などを目的とした条例の制定に向けて検討を進めていきます。

（2）産業基盤の維持・

強化のまちづくり

〈未来への礎をつくる

町政の推進〉

新型コロナウイルス感染症が発生してから3年が経過し、少しずつ観光需要も回復傾向にある中、落ち込んだ地域経済や町の活性化を図るうえで観光振興の果たす役割は重要です。

コロナ禍により三密回避、個人、少人数で自然や文化体験など地域資源の魅力を楽しむ観光スタイルへ変化している中、当町の強みである日本遺産に構成される歴史や文化、自然といった地域資源と、「江差マリリンピング」や海洋体験などの新たな魅力を融合させた観光振興による地域活性化に向

け、関係機関と連携し取り組みます。

また、「江差追分全国大会」や今年で70回を迎える「かもめ島まつり」、そして3年間中止を余儀なくされた「姥神大神宮渡御祭」について、主催者の考え方を基本としつつ、地域文化の保存継承と町に活気が溢れるイベントとなるよう可能な支援を注いでいきます。

北海道教育大学函館校と公立はこだて未来大学との連携協定に関して、それぞれの大学が持つ発想力とそれを実現させるための構想力を活かし、若手職員や地域住民が参加することでの人材育成にもつながる事業展開をしていきます。

〈地域産業力の強化と

地域経済の活性化〉

農林水産業や商工業をはじめとした地域産業の低迷が顕著であり、複合的な振興策を切れ目なく推進していくことが必要です。

農業では、販売価格の低迷や高齢化した販売農家戸数の減少に伴う担い手対策と稼げる農業振興が強く求められています。

「水田活用」の直接支払交付金¹ いわゆる転作助成金など農家を取り巻く国の施策は大転換期を迎え、

北海道を事業主体とした「農業競争力強化農地整備事業」や「水利施設等保全高度化事業」などを通じて、将来の担い手に農地を引き継ぎしやすくするための目標地図の作成を検討していきます。

また、農業用ドローン操作の研究経費の助成を行い、農作業の省力化のために必要なスマート農業の取組を継続します。

林業については、新たに産地形成を目指して栗の試験栽培を町民の森で実施することや、被害が増加傾向にある有害鳥獣対策を強化するとともに、森林環境譲与税を活用しながら、将来の森づくりや木育などの推進に向け、関係団体とも協議・実践していきます。

水産業では、回遊性魚種の資源変動に左右されない前浜²づくりが喫緊の課題となっており、エゾバフンウニやナマコの種苗放流事業を引き続き実施することに加え、藻場造成を推進し、根付資源の維持拡大の取組を行います。

また、かもめ島前浜の生け簀³で養殖しているトラウトサーモンの出荷が本年5月から始まります。高値で取引できるようブランド化の戦略に支援いただいている道南うみ街信用金庫と連携しながら、前浜の活性化に夢と希望をもって

いただけるよう漁業者の皆さんと協議していきます。

商工業では、燃料費・物価高騰はもとより電気料金値上げなど事業者を取り巻く状況は厳しさが増しています。国や道の政策をしつかりと把握し、その内容を町としても事業者者に届けていきます。

また、江差商工会が実施する経営発達支援計画を通じて浮き彫りとなった商工業者の困りごとを速やかに支援できる対策を行うとともに、持続可能な商店街づくり事業などを進めます。



昨年11月にかもめ島前浜でトラウトサーモンの養殖に着手、本年5月から本格的に出荷を予定し、ブランド化が期待される

(3) 不幸ゼロのまちの実現

地域でともに暮らす人々が、性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、互いに支え合いながら、安心して暮らしていける地域社会を築いていくことが「不幸ゼロのまちづくり」であり、SDGsの目指す「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現につながります。

「第5期江差町地域福祉計画」をはじめ、「第2期江差町子ども子育て支援事業計画」や「江差町障がい福祉計画・江差町障がい児福祉計画」に掲げる取組を進めていきます。

園児や児童の環境整備として、北部地域の保育所2園の統合に向けた検討を進めるほか、水堀学童保育所の町立化に向け、支援員の人材確保に向けて取り組みます。

高齢者福祉では、計画最終年度となる「第8期江差町介護保険事業計画・高齢者福祉計画」の成果と課題を検証し、現状に寄り添ったサービスの提供と介護サービスの基盤の充実を目指した計画の策定に取り組みます。

また、医療・介護連携の充実を図るべく連絡会などの開催や、介

護予防事業の展開、そして、地域の各種機関、学校といった地域資源を結び付ける「ネクストイノベーション」を開催し、地域力を活かした生活支援体制づくりを実践します。

地域医療については、民間医療機関に対する地域医療連携システム運営補助、道南ドクターヘリ及び脳血管疾患救急搬送の救急医療確保に対する支援を継続します。

母子保健については、令和4年度から開始した出産・子育て応援ギフト事業を継続するなど、子育て家庭に寄り添い、妊娠期から切れ目のない子育て支援を充実させていきます。

不妊治療については、相談しやすい環境を整備するため、メールでの相談体制を構築していきます。

町民の健康に対する気運の高揚、健康寿命の延伸を目指し、国保連合会などの支援を受け、令和6年度からの「第3期国保データヘルス計画」・「第2期健康増進計画」の策定を行います。

連携協定を締結しているサッドラホールディングス株式会社との事業展開について、行政でカバーしきれない分野で協働するとともに、江差EZOCAカードによる地域還元金の財源を活かしながら、

町民の健康づくりに向けた取組を柱に、今後も官民協働の公共サービスを提供していきます。

〈安全・安心の地域づくり〉

昨年6月末の豪雨において、初めて高齢者等避難と避難指示を発令しました。それを機に防災に対する意識が高まってきていることから、昨年度に引き続き、各町内会・自治会における避難訓練のほか各種研修などを精力的に実施し、関係機関と連携を図りながら個別避難計画の策定も継続して取り組めます。

また、町公式LINEは、緊急性の高い情報発信に努めながら町民の皆様に安全・安心な判断材料としていただけるよう取り組みます。



避難所となった江差高等学校の様子
当日は他3箇所を避難所として開設

(4) 地域・未来を担う ひとづくり

「子どもたちの誰ひとり取り残さない教育行政を推進する」を方針に掲げた「江差町教育大綱」の施行から3年目を迎え、大綱の着実な実践に向け、教育委員会と教育政策の方向性を共有しながら、地域の皆様の意向をより一層反映できるよう、総合教育会議とも協議・調整のうえ、教育施策を総合的に推進します。

※一部内容を省略しています。6ページからの教育行政執行方針をご覧ください。

(5) 地域を支える 社会基盤の整備

道路や上下水道などの社会資本については、住民生活の基盤となる重要なインフラであり、計画的な維持管理に努め、関係機関とも連携しながら、安全で安心な環境の構築に努めます。

町道整備については、五厘沢山崎線と円山団地3号通りの道路改良工事を継続するほか、新規路線として経年劣化の著しい新栄町稲荷通りの整備を2カ年計画で実施します。

橋梁については、引き続き第3
榎川橋の架換工事を取り進め、五
勝手川の転落防護柵布設替工事を
実施します。

都市計画については、いにしえ
街道の歩道上にある分電盤を囲う
木柵を3カ年の計画で更新します。
上水道事業の老朽管更新工事につ
いては、着手済み工事を引き続
き実施するとともに、新たに町道
新栄町稲荷通りの改良工事と併せ
2カ年計画で着手するほか、柳崎
地区も3カ年計画で実施します。

公共下水道事業については、南
が丘地区において管渠が未整備と
なっている区域への布設工事を実
施します。

港湾については、港湾利用者と
協議を行いながら維持・保全に努



第3 榎川橋架換工事は令和3年度に着手し、
令和6年度を完成予定としている

め、国の「江差港本港地区国内物
流ターミナル整備事業」として、
南ふ頭物揚げ場整備とフェリー岸
壁改修を実施します。

町民の住環境向上、地域経済対
策として、引き続き住宅リフォーム
プレミアム商品券発行事業補助
を実施します。

また、安全対策の面からは、陣
屋・円山地区町有地法面崩落防止
事業を継続します。

町営住宅については、中歌町団
地の外壁・屋根・窓の改修を図る
ほか、南が丘第2・第4団地のシ
ロアリ駆除や円山第3団地の解体
除却を継続します。

(6) 期待と信頼の組織づくり

令和5年度の当初予算は、「財
政基盤強化に向けた取組」から、
事務事業・補助金などの見直し、
旧江光ビル跡地活用拠点施設整備
や北の江の島構想拠点施設整備、
子育て環境の充実などの公約推進
に加え、老朽化が進む公共施設の
維持補修や新型コロナウイルス感
染症などへの対応を図り、財政調
整基金から3億円を繰入れ、前年
比6億6,490万円増額により
予算編成を行いました。
これまで、新型コロナウイルス

感染症に関する交付金により各種
感染症対策を講じてきましたが、
交付金によらないまちづくりが求
められます。当町が抱える諸課題
に対し、いかに多様なニーズに応
え行政サービスを提供できるか、
まちづくりを計画的に推進し町を
存続させていくためには、実質公
債費比率などの低減や基金の留保
などに留意しつつ、時には、政策
の効果や時機を逸することがない
よう柔軟な財政運営を図ることも
必要です。

また、財源対策としては、ふる
さと納税と企業版ふるさと納税の
増額対策も一つの柱です。

ふるさと納税については、令和
4年度の実績が当初の1億円を
突破し、令和5年度においても、
PR活動の推進だけでなく町内事
業者との連携も図りながら、目標
である2億円を目指すための取組
を推進します。

企業版ふるさと納税では、企業
の皆様が江差町独自の地方創生の
取組をアピールしながらご寄附に
つながる対策を強化していきます。

Ⅲ むすびに

私は、平成26年8月に町長に就
任して今年で10年目に入ってい

ます。これまで多くの皆様に支え
ていただき、町政運営の舵取り役
という重責を担ってきましたが、
私が進めたいまちづくりはまだ
道半ばです。

「可能性とはつまり『未来の能力』
のこと。現在の能力で、できる、
できないを判断してしまつては、
新しいことや困難なことはいつま
でたつてもやり遂げられません」

これは、昨年亡くなった「京セ
ラ」の創業者、稲盛和夫氏の言葉
です。

人口減少や少子高齢化、産業の
担い手の不足など、江差町の抱え
る課題は難題です。

しかしながら、こうした課題を
解決していくため、私が町長に
なった30歳の時の初心を忘れるこ
となく、そして江差町の「未来の
能力」を信じ、町民、町議会、町
内外の民間企業や団体、大学など
の皆様と力を合わせ、令和5年度
も新しいことやどんな困難なこと
に対しても積極果敢に挑戦してい
く覚悟です。そして、町民の皆様
お一人おひとりの声に真摯に耳を
傾け、丁寧で温かな町政となるよ
うに心がけていきます。令和5年
度も、皆様のご協力をお願い申し
上げます。

SDGsの理念「誰ひとり取り残さない持続可能な地域社会の実現」を教育分野で実践 学ぶことの楽しさ、分かることのうれしさを実感できる町民総がかりの教育を推進



出崎 雄司 教育長

I はじめに

人口減少やグローバル化の進展など、変化の激しい時代にあつて、子どもたちが様々な困難を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていくためには、多様な人々と協働しながら、持続可能な社会の創り手として成長していくことが必要であり、「江差町の子どもたちは、町民の手で育む」という想いを、町民の皆さまと共有し、行動することが大切です。

また、町民一人ひとりが、生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、幼児期から成年、高齢者が参加できる多様な学習機会の拡充や、その学習成果を活かすことができる環境を整えていくことも必要です。

さらに、本年の5月に2類から5類に変更される予定の新型コロナ

ウイルス感染症を意識した、新たな学びの在り方や、活動について、その仕組づくりを加速していくかなければなりません。

このため、学校教育と社会教育を両輪として、「第6次江差町総合計画」や「江差町教育大綱」さらには、「江差町教育推進計画」などに基づき、引き続き、学校教育課指導主事と生涯学習推進員を配置し、専門的な知見から課題の解決に取り組み、学校・家庭・地域・行政による連携を深めながら、学ぶことの楽しさ、分かることのうれしさを実感できる教育の実現に向け、町民総がかりで教育行政を推進します。

II 学校における学び

(1) 新たな時代に対応できる 確かな資質・能力の育成

江差町の学校教育目標「ふるさと江差に心の向く教育の推進」の理念のもと、次代を担う子どもたちに、生涯学習の礎となる「知」を育むため、特色ある教育活動を展開する中で、新たな時代に対応できる確かな資質・能力の育成を図ります。

各学校において、校長がリーダーシップを発揮して自主的であり特色ある学校づくりを進める「学びのカタチづくり推進モデル事業」を新たに実施します。

令和の日本型学校教育の柱である「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現させ、生きる「自主的・主体的な学び」を最大限引き出し、資質・能力を育成できるよう、今年度から「学校A・ドリル導入事業」を全校展開します。一方、「手で書くこと」や「言葉を声で伝え合う」など、アナログ手法の良さも融合させながら、デジタル化を有効に進めます。

また、児童生徒に生きた英語を提供し、外国の文化に対する理解を深め、英語によるコミュニケーション能力の育成を図るため、英語指導助手（ALT）を継続して配置します。英語の授業以外でも、社会教育事業と連携して、地域においても英語に触れる機会の拡大を図ります。

(2) 教育的ニーズに応じた 特別支援教育の充実

障がいの有無にかかわらず、すべての子どもたちが自立し、主体

的に社会参加ができるよう、一人ひとりのニーズに応じた指導・支援が強く求められています。

特別支援教育担当教員の専門性を向上させるべく、北海道立特別支援教育センターの「教育相談体制充実モデル事業」に、道内唯一の市町村として取り組み、支援が必要な子どもたちと、その保護者が相談できる環境を創ります。

また、障がいのある子どもに対して、日常生活や学習活動のサポートをするため、各学校に「特別支援教育支援員」を継続して配置します。

さらに、保育所・こども園、医療・保健、福祉及び発達支援センター等の関係機関と連携し、教育相談や適切な就学指導につなげます。

(3) 幼保小連携・小小連携・ 小中連携の強化

義務教育9年間で求められる資質・能力を身に付けさせるためには、子どもたち一人ひとりに対する理解を深め、発達段階に応じた適切な指導が重要です。

そのため、江差北小学校と江差北中学校における「小中一貫教育」、江差小学校・南が丘小学校・

江差中学校による「トライアング
ルサポート」の取組を進めるため、
江差町小中一貫教育推進委員会の
活動を後押しします。

また、今年度は「北海道医療大
学との連携協定事業」を具現化し、
臨床心理学と教育心理学の専門的
見地から指導・助言をいただくほ
か、保育所及びこども園と小学校
との接続にあたり、保護者や教員、
保育士等に対する研修を行うなど
して、人格形成の基礎を培う基盤
づくりを進めます。

(4) いじめ防止対策の強化

誰一人として、いじめを「起こ
さない」「遭わない」、『不幸ゼロ
の社会』を目指して、「江差町い
じめ防止基本方針」に基づき「い
じめの未然防止」「早期発見・早
期対応」に、組織的に対処します。
また、いじめ防止対策推進法に
基づく、防止対策及び重大事態に
係る調査等について、平時からの
体制を備え、機動的に対処するた
め、調査委員会設置条例の制定を
検討します。

(5) 不登校児童生徒への支援強化

不登校児童生徒の対応について
は、教育委員会に指導主事及びス
クールアドバイザーを継続して配
置し、道教委のスーパーバイザー

やスクールカウンセラー制度等を
活用して、個に応じた支援と対応
の在り方について検討し、学びの
機会の確保につなげます。

(6) 児童生徒虐待等への支援強化

児童生徒への虐待等の対応につ
いて、児童生徒に何らかの兆候が
窺えた場合には、町の「要保護児
童対策地域協議会」等との連携の
もと、多方面からの情報収集と情
報共有に努め、迅速かつ総合的な
保護、支援にあたります。

(7) 健やかな身体の育成

児童生徒が生涯にわたり健康を
保持・増進するためには、「全国
体力・運動能力、運動習慣等調
査」や「生活リズムチェックシー
ト」を活用しながら、食事・睡眠・
デジタルメディアの使用時間など、
望ましい生活習慣を指導します。
また、今年度は道教委が実施す
る「小学校体育エキスパート教員
巡回指導事業」に参加し、運動や
スポーツに対する意欲向上に向け
た取組を推進します。

学校給食では、江差町・上ノ国
町学校給食センターにおいて、運
営委員会や献立委員会を通じて、
児童生徒等の声を伝えながら、安
全・安心でおいしい給食が提供さ
れるよう努めます。

(8) 学校教育における新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症に関
して、感染症法上の分類が、季節
性インフルエンザと同じ5類感染
症に本年5月8日から位置づけら
れますが、この取扱いの移行に
伴って国や道、道教委が示す対策
の見直し等を踏まえ、学校教育に
おける対応や課題を整理し、新た
な学びの在り方を検討します。

Ⅲ 生涯を通じた学び

(1) 社会教育体制の充実

社会教育の推進では、幅広い学
習ニーズに対応するため、地域や
関係機関が連携し、生涯学習推進
員を配置しながら町民の学習機会
の拡大に向けて体制を強化します。

町内小中学校に設置された「コ
ミュニティ・スクール」は、学校・
家庭・地域が一体となって「地域
とともにある学校づくり」を展開
し、子どもたちの成長を育みます。

また、将来にわたり部活動の維
持が困難になる中、全国的に部活
動の地域移行が進められており、
当町でも円滑な移行に向け、地域
のスポーツ団体や文化団体、学校
などの関係者による協議会を設置
し、現状やニーズの把握などの課
題解決へ向けた取組を進めます。

(2) 生涯学習活動の推進

生涯学習は、幼児期、青少年、
成人教育など、各世代において生
涯にわたり学習する機会を提供し
ていきます。

学校・家庭・地域、それぞれが
持つ教育力を活かし、「江差町青
少年健全育成会議」を活動の中核
として、子どもの見守り活動や、
「みんなで育てるえさしっ子運動」
の取組など、学校やPTAのほか
地域、家庭教育サポート企業とも
連携します。

また、文化会館に遊具等を設置
した「わくわく子ども広場運営モ
デル推進事業」を引き続き実施し、
子どもたちが元気に明るく過ごせ
る環境の充実を図ります。

成人教育では、シニアカレッジ
江差学園の活動をはじめ、幅広い
世代における学びの機会の充実に
努めます。

(3) 図書館活動の推進

図書館では、今年度からスター
トする「第2期江差町子どもの読
書活動推進計画」に基づき、子
どもたちが本に親しむ機会とし
て、ボランティア団体と連携した
「ブックスタート事業」や「読み
聞かせ会」等の活動を通じ、成長
に合わせた本選びや読書への関心

づけを行います。

さらに、学習活動の場として活用するなど、学校と連携した利用促進のほか、江差町図書館協議会での意見も取り入れながら更なる利用促進を図ります。

(4)生涯スポーツの推進

スポーツ活動は健康や生きがい、誰もが健康で元気に生活していくため、スポーツ環境や活動を支援していくことが必要です。

プロスポーツ団体「北海道コンサドーレ札幌」との包括連携協定締結を機に、スポーツクラブを運営する資源やノウハウを活かし、「コンサドーレ札幌連携事業」として、共同で協定締結した上ノ国町と連携し、健康増進に向けたスポーツ教室や食育講座を実施します。

学校の長期休業期間に実施している「スイミングスクール」や「スキーレッスン」とあわせ、学校と連携するほか、今年度、江差町において「北日本少年軟式野球選手権大会」の運営支援をはじめ、子どもたちのスポーツ環境の充実に取り組めます。

(5)文化財保護と活用

江差町は自然や歴史の中で育まれてきた文化遺産が数多くあり、これらの貴重な資源を活かし、後

世に保存・伝承していかねければなりません。

このため、「江差町歴史文化基本構想」に基づき、「エエ町、江差宝箱会議」の取組から、文化遺産をまちづくりに活かすための仕組を検討します。

約10年ぶりに現状確認調査を実施した海底遺跡「開陽丸」は、日本でも数少ない貴重な水中遺跡であり、今後の保存・活用に向け、引き続き調査を実施します。

また、引揚げられた遺物が重要考古資料として選定されたことから、重要文化財への指定も視野に入れ関係機関と連携します。

さらに、郷土資料館において企画展を開催するほか、江差追分の学習をはじめとした地域の人材と素材を取り入れた「ふるさと江差発見学習」での活用を図ります。

(6)文化振興の推進

「江差町文化祭」は、第50回目の節目を迎えることから、江差町文化協会と、内容や規模等について協議し、加盟団体による「みちくさ事業」などの活動機会の充実に支援します。

また、子どもたちが芸術に親しむ機会として、小中学生を対象とした芸術鑑賞事業を実施します。

Ⅳ 教育環境の充実

学校施設は、児童生徒が1日の大半を過ごす学習・生活の場であることから、快適な環境の創出や日常的な安全性の確保が重要です。

子どもたちの遊び場を確保し、家族や地域の人とのふれあいの場となるよう「江差小学校複合遊具設置工事」を実施します。

また、衛生上の対応や災害時避難場所としての機能に役立てるため、江差小学校及び江差北小学校に「保健室簡易シャワー」を設置します。

社会教育施設は、町民が健康で文化的な生活を送るためのスポーツ活動や文化活動の拠点として、江差町社会教育施設長寿命化計画に基づき改修を進め、安全な施設機能の維持を図ります。



改修を予定している江差町民テニスコート
子どもたちが気軽に交流できる場所として整備を進める

また、中高生がスポーツを通じ交流できる場所として、子どもたちの要望を取り入れ、「運動公園テニスコート多目的改修」を実施し、テニスコートの一部をバスケットボールやフットサルなど多様な活動ができる施設へ改修します。

V むすびに

「どの子どもも星 みんなそれぞれが それぞれの光を抱いて まばたきしている」

これは、南が丘小学校の校長室の壁面に飾られている詩で、日本の教育者である東井義雄さんという方が、55年の教育生涯の中で、最も大切にしていた教育信条だと言われています。

江差町教育委員会では、この詩にもあるとおり、誰もが有している可能性を引き出し高めていくためにも、子どもから高齢者まで、全ての町民が抱く光を見逃さず、むしろ積極的に見つけ、それらに応える努力を惜しまずに続け、SDGsの理念である「誰ひとり取り残さない持続可能な地域社会の実現」を教育分野で実践します。

こうした考えのもと、あらゆる世代が健やかで、ふるさと江差に誇りと愛着を持ち、明るい家族の団欒と、生きがいを実感できる地域づくりに向け、全力で教育行政を推進していきます。

子育て世帯の新築・中古住宅購入助成事業 (新規事業)

子育て世帯（高校生以下の扶養している子どもが同居している世帯）の住宅新築や中古住宅購入等に対して費用を助成します。

◆住宅新築の場合は、最大で200万円の助成！

○住宅新築 150万円

○江差町に本社（又は本店）がある事業所と工事請負契約を締結した場合は、さらに50万円を上乗せ！

◆中古住宅の取得等は、最大で100万円の助成！

○中古住宅の取得及び取得に伴うリフォーム金額の20%を助成（上限額は100万円）

《条件》

※中古住宅の取得から1年を経過するまでに実施する町内業者によるリフォームのみ対象

※本制度を利用した場合は、既存の住宅リフォーム制度（建設水道課所管）の利用はできません



【お問い合わせ先：町民福祉課福祉子育て係（☎52-6720）】

子どもの未来応援事業 (制度拡充)

教育委員会より就学援助の決定を受けた小中学生を対象とした「子どもの未来応援事業」について、これまでの学習塾・通信教育費用のほか、ピアノや習字などの習い事やクラブ活動の月謝等を助成対象に加えるとともに、教育資材や用具等の購入費用についても一部助成します。

◆学習塾・通信教育、習い事、クラブ活動等の月謝

月額上限額：15,000円

◆教育資材・用具等の購入

年間上限額：10,000円



【お問い合わせ先：町民福祉課福祉子育て係（☎52-6720）】

公約
の実現

子どもへの投資は未来への投資
子育て世帯に対する支援の充実を図ります



4月9日(日)は 北海道知事選挙・北海道議会議員選挙 の投票日です

■投票所の入場券をご確認ください

投票できる方については、すでに投票所の入場券が送られています。
入場券には当日の投票所が記載されていますので、1人分ずつ切り離し、
ご本人分をお持ちください。
なお、入場券が届かなかったり紛失した場合でも、選挙人名簿に登録され
ていれば投票できますので、投票所の係員にお申し出ください。



■期日前投票ができます

選挙当日に予定などがあり、投票所へ行くことができない方は、投票所の入場券をお持ちのう
え、期日前投票をご利用ください。

▶期日前投票所 江差町役場住民ギャラリー（午前8時30分～午後8時まで）

▶期日前投票期間 4月8日（土）まで

■不在者投票制度・郵便投票制度は早めの申請を

先月号でお知らせしたとおり「郵便投票制度」の選挙管理委員会への申請は、選挙日の4日前
（4月5日）までに請求しなければなりません。

「不在者投票制度」も含め、投票用紙等は郵便でのやりとりとなりますので、早めに手続きを行っ
てください。

■町内で転居した方へ

令和5年3月14日から4月8日までの間に町内間で転居した方は、転居前の旧住所地での投
票となります。詳しくは投票所の入場券をご確認ください。

■投票所と投票時間は

▶投票時間 午前7時00分から午後8時00時まで

投票区	投票所	区 域
第1	朝日児童館	鯉川町、朝日町、小黒部町、中網町
第2	コミュニティセンター水堀会館	柳崎町、水堀町、五厘沢町、越前町
第3	田沢憩いの家	伏木戸町、田沢町、尾山町、泊町、大淵町
第4	江差町役場（住民ギャラリー）	新栄町、愛宕町、豊川町、東山、桧岱、中歌町、姥神町、鷗島
第5	対鷗館	津花町、上野町、橋本町、本町、新地町
第6	江差町文化会館（小ホール）	茂尻町、緑丘、海岸町、円山（一部を除く）、陣屋町（一部を除く）
第7	五勝手生活館	南浜町、柏町、砂川
第8	南が丘ふれあいセンター	南が丘、萩ノ岱、陣屋町の一部、円山の一部
第9	楸川担い手センター	楸川町

■開票所と開始時間は

開票は即日開票となります。また、開票所へ入場できる参観人は先着20人となります。

▶開票所 江差町役場保健センター

▶開始時間 午後9時30分から（参観人受付は午後9時から）

【お問い合わせ先】江差町選挙管理委員会事務局（☎52-6728）

～SDGsへ貢献～ 豊かな前浜プロジェクト 海面養殖事業 トラウトサーモン(ニジマス)の測定を行いました

3月23日に魚体測定を行いましたので、結果を報告します。測定の方法については、20尾前後を捕獲し、^{びさちよう}尾叉長^{たいこう}※1・体高※2・体重を測定しています。

※1 尾叉長 上あごの先端から尾びれが中央部の凹みの外縁まで ※2 体高 腹びれの付け根から体の背縁まで

第2回目から、それぞれの平均値で比較すると、尾叉長は+6.2cm、体高は+2.3cm、体重は+639.2gと順調に成長しています。海水温も上昇してきたため、食べる餌の量も増えてきています。



設置している水中カメラでの様子

	尾叉長(cm)	体高 (cm)	体重 (g)
第1回(R4.11.15)	32.8	7.4	483.6
第2回(R5.1.18)	38.9	10.6	999.8
第3回(R5.3.23)	45.1	12.9	1,639.0

ひやまお魚ウィークでの提供のほか、町民還元等の方法の協議を進めております。今後、漁業者との協議も踏まえながら、詳細については、5月号でお知らせします。

【お問い合わせ先】産業振興課水産係 (☎52-6729)



～旬の魚を食べよう～ ひやまお魚ウィーク

ひやまの獲れたて水産物を使った料理を **期間限定で提供!!**

スタンプを集めて **豪華景品** をゲット!

ひやまお魚ウィーク

～開催期間～

2023.4.24(月)～4.30(日) ホタテ&サクラマス

2023.5.25(木)～5.31(水) トラウトサーモン

2023.6.24(土)～6.30(金) ウニ&アワビ

スタンプラリー

- お魚ウィーク対象のメニューを食べて、スタンプを集めよう。
- 抽選で合計66名様に、ひやまの水産加工品をプレゼント!!

スタンプ2個

Dランク

1,000円相当

30名

スタンプ3個

Cランク

2,000円相当

18名

スタンプ4個

Bランク

4,000円相当

12名

スタンプ5個

Aランク

8,000円相当

6名

開催店舗はのぼりが目印!





飲食店等の詳細については、檜山振興局HPから
<https://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sis/144857.html>

ひやま
お魚ウィーク



【お問い合わせ先】檜山振興局産業振興部水産課 (☎52-6551)

マイナポイントの申込みは5月末まで！ 役場では申込みのサポートも行っています

「マイナポイント」は、マイナンバーカードを使って申込みを行い、選んだキャッシュレス決済サービスのポイントとしてもらえるものです。最大20,000円分のポイントをもつためには次のことが必要です。

① 2023年2月末までに申請したマイナンバーカードが必要です。

② 対象の決済サービスが必要です。

③ 2023年5月末までにマイナポイントの申込みが完了している必要があります。

④ 5,000円分のポイントをもつためには、申し込んだ決済サービスで20,000円分の利用・チャージが必要です。

⑤ 15,000円分のポイントをもつためには、健康保険証としての利用申込みと公金受取口座の登録が完了している必要があります。

江差町役場でも、申込支援用のパソコンを設置しております。申し出があれば、職員がマイナポイントの申込みのサポートを行っていますので、サポートを希望される方は、お気軽にお申し出ください。

申込みに必要なもの
(役場のパソコン端末で申込
のサポートを受ける場合)

① マイナンバーカード

② 数字4桁の暗証番号

(マイナンバーカード受け取りの際にご自身で設定した数字4桁)

③ ポイントを付与する決済サービス
(電子マネーやプリペイドカード
など)のIDやセキュリティコー
ドの情報

※不明な場合は、お問い合わせくだ
さい

④ 本人名義の金融機関口座情報
(公金受取口座の登録を行う場合)

お問い合わせ先

産業振興課商工係

(☎52-6717)

4月初旬は窓口が大変混雑いたしますので 皆様のご協力をお願いします

年度替わりを迎えるこの時期は、たくさんの転入出届のお客様が来庁され、窓口が大変混雑いたします。待ち時間が1時間以上係る場合もありますので余裕を持って窓口にお越しください。

転入出手続きに必要な「住民異動届」は江差町のホームページから「くらしの情報」→「手続・証明」→「転入のご案内」又は「転出のご案内」に入ることダウンロードできますのでご活用ください。

■マイナンバーカードについて

マイナンバーカードの申請中に転出された方はマイナンバーカードを受け取れなくなります。転入する市区町村窓口で再申請についてご相談ください。

また、4月の3日から5日の間は特に窓口が込み合いますので、転出等でお急ぎでない方は極力この3日間を避けて申請や受領をして頂くようご協力をお願いします。

■転入出届を提出する際の注意点

- ・ご本人確認が必要となりますので、マイナンバーカードや住民基本台帳カード、運転免許証、保険証など本人確認できるものをご持参ください。
- ・江差町において同一世帯であることが確認できない場合は委任状が必要となります。
- ・転入の際はマイナンバーカード及び住民基本台帳カードの暗証番号が必要となります。

【お問い合わせ先】

町民福祉課住民おもてなし係

(☎52-6720)

江差町

子育て支援センター

(日明保育園内)



江差町子育て支援センターでは、子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てができる場として、育児相談をはじめ、楽しく交流ができるよう、支援センター内のプレイルームを開放しています。

子育て中の保護者の交流の場としていつでも、誰でも、気軽に利用できる場所となっております。

保育園の子どもたちと一緒に、楽しく遊びませんか。

活動内容について

◎育児相談

来園での相談のほか、電話での相談もできます。子育て中で感じる不安や悩みなど、どんなことでも相談してください。

◆日時

毎週月～金曜日
午前9時～午後4時



◎親子あそび広場

週に1回プレイルーム(日明保育園)を開放し、保育園の子どもたちと交流しながら遊ぶことができます。親子遊びの紹介等も行っていきます。※申し込み不要

◆日時

毎週水曜日
午前9時30分～11時15分の間

※祝日・年末年始はお休みです

◎グループ支援

要望に応じて自主サークルへ玩具の貸し出しや、遊びの紹介等を行います。詳細については、電話でお問い合わせください。

◎子育て支援だより(年6回発行)

役場保健センター・保育園に置いてあります。活動内容や予定表を記載しています。

◆お問い合わせ先

子育て支援センター(尾山町126)
(☎5213116)

なかよし広場「キッズランド」

お気軽に遊びに来てください!

【かもめ保育園・水堀保育園内】



町立かもめ保育園及び水堀保育園において、遊び場を求める親子に向けて、子育て支援の一環として「キッズランド」を開設しております。

各保育園の遊戯室を下記の日程で開放していますので、ぜひご利用ください。

子育てに関する悩みや相談についても、面談や電話での対応を行っています。※申し込み不要

◎かもめ保育園(☎5611440)

◆日時

第1・第3 木曜日

午前10時～午前11時15分の間

※祝日・年末年始はお休みです

◆場所

かもめ保育園(円山313-20)

◎水堀保育園(☎5316705)

◆日時

第2・第4 木曜日

午前10時～午前11時15分の間

※祝日・年末年始はお休みです

◆場所

水堀保育園(水堀町136)

◆対象者(かもめ・水堀保育園共通)

保育園や認定こども園等に通っていない就学前のお子さんとその保護者の方



「出産・子育て応援ギフト事業」が 始まりました

江差町では、妊婦さんや子育て家庭が安心して
出産・子育てができるよう、妊娠期から子育てま
で一貫した「伴走型相談支援」と「経済的支援」
を実施します。

事業の内容は次のとおりです。



1 伴走型相談支援

- ・母子健康手帳交付時の保健師等による面接
- ・妊娠8ヶ月頃にアンケートを実施
- ・赤ちゃん訪問

2 経済的支援

- ・出産応援給付金 妊娠1回につき 5万円
- ・子育て応援給付金 子ども1人につき 5万円

3 対象者

出産応援給付金は①②④、子育て応援給付金は①③④全て
に該当する方です。

- ①令和4年4月1日以降に生まれたお子さん
 - ②母子健康手帳を江差町で交付した方
 - ③江差町で赤ちゃん訪問を実施した赤ちゃんを養育する方
 - ④申請時に江差町に住所がある方
- ※対象となる方には、案内を送付しておりますが、案内が届
いていない方は、左記までお問い合わせください

お問い合わせ先 健康推進課健康推進係 (☎5216718)

福祉タクシー利用券交付のご案内

町では在宅で障がい等がある方
が通院や買い物などでタクシーを
利用される場合に、料金が助成さ
れる「福祉タクシー利用券」を交
付しています。

交付を希望される方は、左記を
ご確認の上、申請ください。

【交付対象者】

- ・身体障害者手帳1級の方
- ・身体障害者手帳2・3級の方
(下肢及び体幹機能障害に限る)
- ・療育手帳A判定の方
- ・特定医療費(指定難病)受給者
証をお持ちの方

※自動車税または軽自動車税の減
免を受けている方は対象にな
りません

【利用範囲】

江差町内全域

※町外の医療機関等(歯科、鍼灸
等を含む)への通院にも利用で
きます

【交付内容】

500円の利用券を60枚(3万
円分)

※1回の乗車につき5枚まで使用
できます

※助成額を超えた額は自己負担と
なります

【利用期間】

令和5年4月1日～

令和6年3月31日(1年間)

【対象事業者】

- ・桧山ハイヤー
- ・松岡タクシー
- ・上ノ国ハイヤー
- ・おとべハイヤー



【手続きに必要なもの】

- ・身体障害者手帳、療育手帳、特
定医療費(指定難病)受給者証
- ・交付対象者の印鑑

※代理申請もできますので、その
場合は、代理人の方の印鑑もお
持ちください

【福祉タクシー利用券】

江差町福祉タクシー利用券				
500円券				
桧山郡 江差町長				
使用期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 第 50 号				
交付先	利用月日	利用区間	利用料金	利用回数
利用日	月 日	区間	利用料	回数
利用日	月 日	区間	利用料	回数

みほん

お問い合わせ先

町民福祉課福祉子育て係

(☎5216720)

高齢者福祉サービスを 活用していますか？

町では、65歳以上の高齢者向けに各種福祉サービスを提供しています。住み慣れた江差にいつまでも、元気に快適で安全に過ごしていただくためにご利用ください。

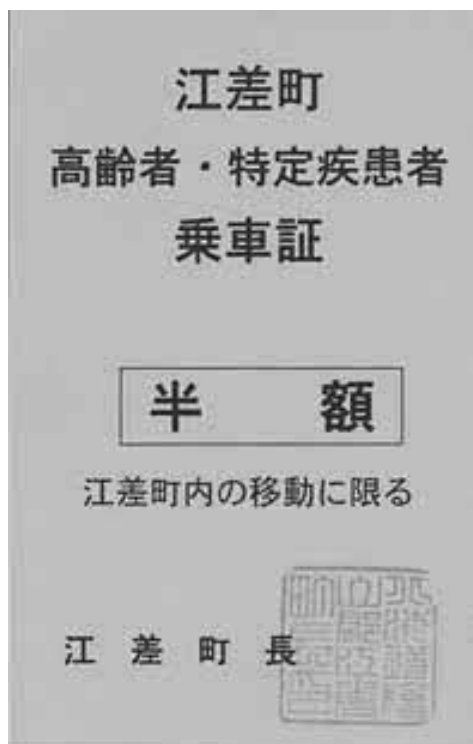
**バス半額券（高齢者・特定疾患者乗車証）は
お持ちですか？**

江差町内を運行する路線バスの料金が半額となるサービスです。

町内での出かけや通院等自由にご利用できます。

◆交付対象者

- ・65歳以上の方
- ・特定医療費（指定難病）受給者証をお持ちの方
- ※すでにお持ちの方は、有効期限はありませんので、引き続きご利用ください
- ※紛失・汚損等の際には、申請により再交付もできます



↑ 交付された乗車証をバスから降りる際に、運転手さんへ見せてください。

「緊急通報システム」を ご存じですか？

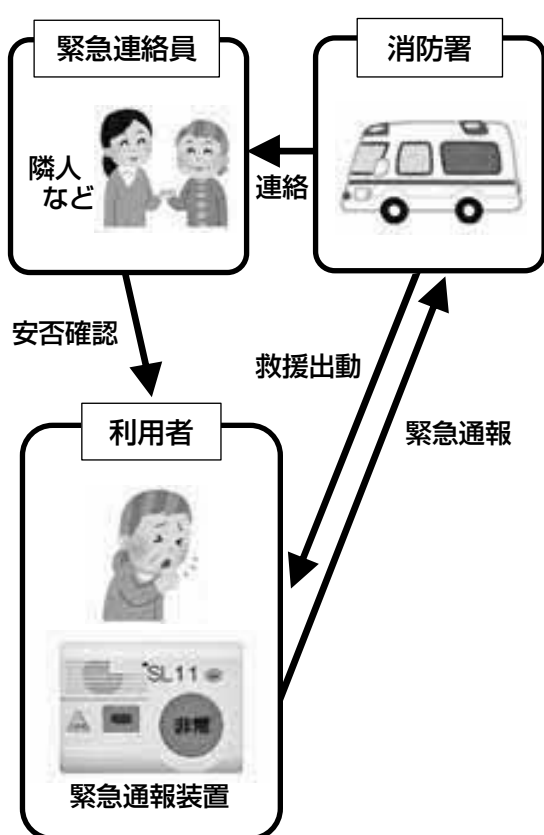
「緊急通報システム」とは、自宅に体調の急変などの緊急時にボタン一つで江差消防署に24時間いつでも直通で通報できる装置のことです。

町では「緊急通報システム」を設置（貸与）する事業を行っております。

高齢者の安全確保にご利用ください。

◆利用対象者

- ・在宅の65歳以上のみの世帯で、日常生活に注意が必要な方等



- ・在宅の障がい者等で、日常生活に注意が必要な方等

◆申し込み方法

利用申請書、緊急連絡員同意書の提出が必要になります。

（申請書等は役場にあります）

◆設置手数料 2,500円

※設置には固定電話回線が必要です

各種 申込

バス半額券、緊急通報設置は、役場窓口での申請が必要です。

健康保険証、受給者証など氏名・生年月日がわかるものを持参ください。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 高齢あんしん課高齢者支援係（☎52-6726）

介護予防自主活動助成金交付事業 地域で通いの場の活動を行う方(団体)に助成します!

この事業は、地域の中で高齢者等が気軽に身近な場所に通うことができ、町民同士が積極的に交流できる居場所をつくることで、要介護状態となることの予防を目指すものです。さらに通いの場に参加することで、高齢者等が安心して生活できるように、町民同士の支え合い体制を推進することも目的の1つです。

地域でお互いに助け合い、いつまでも住み慣れた場所で暮らせるよう、さらに“介護予防”の取り組みを充実させていきませんか?

事業の詳しい内容については、下記までお問い合わせください。

Q:「通いの場」とは?

A: 町民等が主体となって運営し、定期的に体操やレクリエーション、趣味活動等を行う場で、町民同士が気軽に集える場所です。

Q:どんな活動に助成をするの?

A: ①体操やレクリエーション、②趣味活動、③茶話会等、介護予防を目的とし、町民が気軽に通うことができる活動に助成します。



Q:助成対象の要件はあるの?

A: ①65歳以上の高齢者を5名以上含み、町民が誰でも参加できること、②月2回以上活動すること、③町内において活動することが要件です。

なお、営利、政治、宗教活動などを目的とした活動は対象外です。

Q:助成金の額は?

A: 1回の活動につき、2,000円を助成します。ひと月の上限額は、10,000円です。

【お問い合わせ先】 高齢あんしん課地域包括支援係 (☎52-6726)

シニアの健康・体力づくりにオススメ!

NEWS

“まるやまトレーニングコーナー”

「体組成」をご存じですか?簡単に言えば私たちの体作り、つまり「脂肪」「筋肉」「骨」「水分」のことで、同じ身長体重でも、一人ひとりの脂肪や筋肉量は異なっていて、体重は標準で見た目も痩せているのに、実は脂肪の多い“かくれ肥満”の場合もあるんです。

私たちは、健康的な生活を送るために運動は欠かせませんが、自分に合った運動のためには自分のカラダを「知る」ことがとても大切です。

“まるやまトレーニングコーナー”には、家庭用の体脂肪計では測れない全身の体組成を測れる“業務用マルチ周波数体組成計”を常設していますので、運動と測定をセットで活用することをオススメします。初めて測定する時はスタッフに一声かけてくださればお手伝いしますので、健康体力の維持増進にぜひ、ご活用ください。



■開放時間 月～金 午前9時～午後8時 土曜日 午前9時～午後5時

■利用方法 まるやまトレーニングコーナー窓口(☎56-1813)に直接お申し込みください。

■参加料 町民 月額500円(町外1,000円)、体験・見学は無料

【お問い合わせ先】 高齢あんしん課地域包括支援係 (☎52-6726)

江差BASEプラス1予定表

2023年4月 【午前10時から午後4時まで】



おしゃべりカフェは
OPEN時はいつでも
行っています☺

日	月	火	水	木	金	土
		スマホやタブレット、パソコン等				1
2	3 午前：ICT教室※ 午後：お箸作り	4 午後：運動 (椅子座位)	5 午後：ダンス	6 午後：SDGs勉強会 足湯※	7 午後：ICT教室	8
9	10 午前：ICT教室 午後：お箸作り	11 午後：運動 (エアロビクス)	12 午後：ダンス	13 午後：アプリで脳活	14 午後：ICT教室 消費生活相談※	15
16	17 午前：ICT教室 午後：お箸作り	18 午後：運動 (椅子座位)	19 午後：ダンス	20 午後：SDGs勉強会 足湯 ケアカフェ	21 午後：ICT教室 認知症カフェ	22
23	24 午前：ICT教室 午後：お箸作り	25 午後：ふまねっと運動	26 午後：ダンス 地域支え合い協議体	27 午後：介護相談会※ 消費生活相談	28 午後：ICT教室	29
30						

●活動メニューの活動時間は、午前※10時から12時まで 午後※1時30分から3時30分まで

【活動内容のご紹介】

※ICT教室…スマホやタブレット、パソコンなどの操作方法をコーディネーターの分かる範囲で説明しています。
(※ご自身のICT機種・機械をご持参ください)

※足湯…足湯の主な効果は「冷え性改善・リラックス効果・不眠解消・むくみ改善・免疫力アップ」の5つと言われ、10～15分程温めることが効果的とされております。江差BASEプラス1では、専用バケツにお湯を張り、会話をしながらも良し！動画を見ながらでも良し！静かな時間を過ごしても良し！等、皆さんがそれぞれ自由な雰囲気足湯を満喫できるよう工夫しております。身体を内側から温め、日々の疲れを癒しませんか？(専用バケツの数に限りがありますので事前にお申込みください)

※消費生活相談…契約トラブル・インターネット通販でのトラブル等、消費生活でのご相談を承ります。お気軽にご相談ください。(午前：10時から11時30分 / 午後：1時30分から3時)

※介護相談会…介護サービスの使い方・認知症・生活のお困りごと等、介護に関する様々な不安やお悩み・ちょっとした疑問にお答えします！



ケアカフェえさし☆参加者募集☆

「ケアカフェ」は、医療介護福祉の職場で働く人たちの集まりの場です。顔の見える関係づくりと日頃のケアの相談場所を提供しています。毎回テーマが変わりますので、興味のあるテーマの時だけの参加も大歓迎です。参加希望の方は、地域包括支援係までお問い合わせください。

テーマ：「つながる」

日時：4月20日(木) 午後6時30分～午後7時30分
場所：江差BASEプラス1 (新地町8番地2)

認知症カフェ☆参加者募集☆

日時：4月21日(金) 午後1時30分～午後2時30分
場所：江差BASEプラス1 (新地町8番地2) 3階
テーマ：「認知症の診断を受けるという事」
定員：10名
申込：4月20日(木) 締め切り
準備の都合上必ずお申込みください。

お問い合わせ先

※江差BASEプラス1：☎56-8525
※高齢あんしん課地域包括支援係：☎52-6726

春はヒグマ注意特別期間です

『特に山菜採りには気をつけましょう!』

『あなたが被害者にならないために』

- ・ヒグマに遭わないことを一番に考える。
 - ・一人では野山に入らず、複数で行動する。
 - ・ヒグマの出没情報を確認してから入山する。
 - ・薄暗い時間帯は入山しない。
 - ・食べ物やゴミは必ず持ち帰る。
 - ・フンや痕跡を見たら、すぐに引き返す。
 - ・熊除けの鈴やラジオ等は必ず携帯する。
 - ・行き先と帰宅時間を家族や知人に伝える。
 - ・携帯電話や非常食の持参をする。
 - ・常に音を出しながら行動する。
- ※江差町公式LINE登録を行うと、ヒグマの出没情報などを確認することができます



鳥獣被害対策実施隊員(ハンター)の募集について

町では、ヒグマやエゾシカ等の有害鳥獣被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊員(ハンター)を募集しております。

登録隊員には、出勤に対する報酬、ヒグマやエゾシカを捕獲した際の報奨金を交付しており、これから狩猟免許を取得する方への経費補助及び、猟銃の購入に対する支援制度もございます。

※対象者、支援制度内容等の詳細については、左記までお問い合わせください
産業振興課林務係

(☎ 521-6729)



有害鳥獣被害防止電気柵購入補助事業について

町では、農林地へのエゾシカ等による被害を防止するため、電気柵購入経費の補助を行います。

対象は、江差町に住所を有する農林業者で、有害鳥獣の侵入防止を目的とした電気柵の購入経費となります。

補助率は2分の1以内・上限10万円とし、予算の範囲内で補助します。

※補助等の詳細については、左記までお問い合わせください

産業振興課林務係

(☎ 521-6729)



林野火災予防強調期間のお知らせ

「4月10日～5月20日」は「林野火災予防強調期間です」森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止に役立っています。

山火事のほとんどは人間の不注意から起きています。

かけがえのない貴重な資源を守るため、皆様のご協力をお願いします。



卒園児の皆さん『卒園おめでとうございます!』

町では、保育園・幼稚園を卒園する園児(全46名)に対し、木製の記念写真を贈呈しました。

この活動は、北海道ゼロカーボン事業、江差町の木育推進事業の一環として、森林環境譲与税を活用して行いました。



**(仮称)檜山沖洋上
風力発電事業
計画段階環境配慮
書の縦覧**

事業者の名称

コスモエコパワー株式会社
縦覧期間及び時間

令和5年4月25日(火)
～5月31日(水)まで
(土曜日、日曜日、祝日
を除く開庁時)

縦覧場所

江差町役場 総務課

意見の提出について

ご意見をお持ちの方は、
縦覧場所に設置された意見
箱への投函、もしくは左記
お問い合わせ先のホーム
ページ内の意見書にご記入
の上、郵送、又はメールに
て送付ください。

意見書の提出先

〒141-0032

東京都品川区大崎一丁目6
番1号TOC大崎ビルデ
ィング

お問い合わせ先

コスモエコパワー株式会
社 洋上風力開発部

(担当) 徳永・新井

☎03(6371)5072

offshore-wind-dev@eco-
power.co.jp

**令和5年度から
町税納付方法が追加されます**

令和5年4月より、「地方税共通納税
システム」による電子納付の税目が拡大
され、納付方法が新しく追加されます。

納付書に記載されている「eLQR」と
いうQRコードを利用して、全国の地
方税統一QRコード対応金融機関での納
付方法が可能となり、スマートフォン・
パソコン・クレジットカードやスマー
トフォン決済アプリでの納付ができるよ
うになります。

「eLQR (QRコード)」を

利用して納付できる税目

- ・ 固定資産税
- ・ 軽自動車税 (種別割)



(注) 「eLQR (QRコード)」が記載
されていない納付書については、町指定
の金融機関での納付となります。納付場
所、納付方法については納付書裏面をご
確認ください。

(注) 「地方税お支払いサイト」や「スマー
トフォン決済アプリ」で納付した場合、領
収証書は発行されません。領収証書が必
要な場合は、金融機関、町出納室又はコ
ンビニエンスストアで納付してください。
※最新情報は、地方税お支払いサイトや
地方税共同機構のホームページ
でご確認ください

お問い合わせ先

税務課納税係 (☎5216723)



税務課からのお知らせ

軽自動車税(種別割)の減免について

4月に発送される軽自動車税(種
別割)について、次の要件に該当す
る場合は、申請により減免される場
合があります。

減免を申し出る場合は、納税通知
書が届いてから納期限の7日前(4
月24日)までに申請書を提出してく
ださい。

なお、申請書は役場税務課窓口に
備え付けています。

主な要件

- ・ 公益のため直接専用するものと認
められる場合
- ・ 身体障害者又は精神障害者が所有
する軽自動車の場合(1台に限る)
- ・ 構造が専ら身体障害者等の利用に
供するためのものである軽自動車
の場合

必要書類

- ・ 申請書
- ・ 障害者手帳(原本)
- ・ 運転免許証の写し
- ・ 車検証の写し
- ・ 納税義務者のマイナンバー



納税通知書

※納税通知書は4月10日頃の発送を
予定しています

**固定資産の評価額等の
縦覧・閲覧ができます**

令和5年1月1日現在の価格決定
状況等について、縦覧・閲覧ができ
ますのでご利用ください。なお、縦
覧・閲覧ができる方、期間等は次の
とおりです。

■対象の方

固定資産税納税者の方など

■受付期間

4月1日～5月31日
※土日祝日を除く
午前9時～午後5時

■その他

郵送で閲覧される場合は、請求書、
本人確認書類、返信用封筒などを送
付いただければ、対応可能です。詳
しくはお問い合わせください。

【縦覧とは】

他の土地・家屋との比較により、
自己所有固定資産税が適正に課税さ
れていることを確認できる制度です。

【閲覧とは】

自己所有の固定資産税課税台帳記
載内容の確認ができる制度です。

お問い合わせ先

税務課納税係 (☎5216723)

4月 掲示板

募 集

町営住宅空き室情報

〈選考委員会による選考住宅〉

・陣屋団地4号棟

2階・3LDK・1戸

・新豊川団地1号棟

1階・1LDK・1戸

〈随時申込対象住宅〉

・中歌町団地 2階・3LDK・1戸

・南が丘第4団地

メゾネット・3DK・1戸

募集期間 4月3日(月)～17日(月)

入居可能日 令和5年5月上旬頃

※全て一般世帯向け住宅で原則2人以上の世帯が応募対象となります。

※広報発行日までに申込等があった場合、募集情報が変更となる場合があります。

問 財政課住宅管財係

(☎521-6715)

道営住宅入居者を募集

◆随時募集申込対象住宅◆

先着順で入居資格者を決定します

一般世帯(2人以上) 向け住宅

・円山通り団地 A棟

2・3階・3LDK・2戸

・円山通り団地 B棟

2・3階・3LDK・3戸

・檜山団地 木造棟

メゾネット・3LDK・1戸

・檜山団地 RC棟【EVあり】

3・4階・3LDK・2戸

募集条件

・収入額や世帯状況、現在の住居状況などの条件があります。

・公営住宅に入居中の方は原則申し込みできません。

・単身世帯向け住宅の募集はありません。

問 増川建設・オオフル建築設計コンソーシアム(道営住宅指定管理者)

(☎531-6857)

江差町交通安全指導員

募集しています！

町では、交通安全指導員を次のとおり募集します。

採用は「履歴書審査・面接」を行い決定します。面接日は、応募された方に別途お知らせします。

詳細については、担当係までお問い合わせください。

【募集人数】

○交通安全専任女性指導員 1名

○交通安全指導員 若干名

【職務内容】

○交通安全運動期間における登校時の街頭指導(春・夏・秋・冬)

○各種行事での交通指導(かもめ島まつり・姥神大神宮渡御祭・江差追分全国大会・なべまつり等)

○学校行事での交通指導(交通安全教室・マラソン大会 等)

○飲酒運転根絶に対する交通安全啓発

【報酬】

○1回の活動につき2,000円

【募集期間】

○応募があるまで随時

【応募方法】

○直近6か月以内に撮影した写真を添付した履歴書1通を、総務課防災生活係まで提出してください。

問 総務課防災生活係

(☎521-6711)

北海道職員採用試験「普及職員(農業)」の受験者募集について

北海道庁では、試験研究機関や農業関係団体などと連携し、農業の生産性向上、農業経営や農村生活の改善などに関する技術や知識を農業者に普及指導する普及職員を募集しています。

令和5年度北海道職員採用試験申し込みの今後の予定は、令和5年5月8日(月)から順次受付しています。

詳細は左記のホームページをご覧ください。

○普及職員(農業)採用の

ホームページURL
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gif/fukyuu-saiyou.html>



問 北海道農政部生産振興局

技術普及課普及推進係

(☎011-204-5379)

お知らせ

バス運転手合同

就職相談会のお知らせ

北海道では、バス運転手の業務に興味・関心のある方や就職・転職を検討されている方を対象に、函館地区バス協会と共催で就職相談会を開催します。当日は、バス会社別にブースを設け、採用条件や育成制度など各種相談を受け付けます。未経験の方や大型二種免許未取得の方もお気軽にご相談ください。

(相談無料・予約優先)

●日時 4月15日(土) 10時～15時
●場所 渡島総合振興局

(函館市美原4丁目6番16号)

●予約方法 4月14日(金) 午前中までに渡島総合振興局まで電話でお申込みください。

問 渡島総合振興局地域政策課
(0138-47-9431)

精神保健相談 (いのちの相談)

カウンセラー(公認心理士)や保健師を相談員として開催します。

日時 4月21日(金) 午後2時～3時
申込 毎月第3月曜日の午前中まで
場所 江差保健所

問 北海道江差保健所
(052-11053)

協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

「生活習慣病予防検診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では、35歳から74歳の被保険者の方を対象に年度内1回に限り、健診費用の一部を補助しています。

令和5年4月からは、自己負担額を7,169円から5,282円に軽減いたします。また、5大がん検診を含めた充実した健診項目をご用意しています。是非ご利用ください。

問 全国健康保険協会(協会けんぽ)

北海道支部
(011-726-0352(代表))

運転免許の更新講習

日時 4月11日(火)

優良 午後1時～
一般 午後2時～
初回 午後3時45分～
4月25日(火)
優良 午後1時～
違反 午後2時15分～

場所 檜山地域人材開発センター

問 運営協会「まなびつく」
江差地区交通安全協会連合会
(江差警察署内)

(052-0110)

年金相談

日時 4月25日(火)

午前10時～午後3時

申込期日 4月19日(水)

事前申込が必要です。

場所 役場住民相談室
健康推進課国保医療係

(052-6725)

人口と世帯

令和5年2月末現在

総人口 6,937 (-12)
男 3,340 (-6)
女 3,597 (-6)
世帯数 4,125 (-6)
() 内前月比

4月の納税 軽自動車税(種別割)

口座振替は納め忘れを防止するための手法の一つです。希望される方は税務課まで。

ご結婚おめでとうございます

(2月1日～2月28日)

(住所) (新郎) (新婦) (住所)
桧 岱 猪口 皓平さん 石塚加央吏さん 苫小牧市

おくやみ申しあげます

(2月1日～2月28日)

(住所)	(氏名)	(年齢)	(死亡日)
中網町	山 正 志さん	72 歳	2 月 9 日
南が丘	西 川 代千さん	85 歳	2 月 10 日
新地町	笹 岸 正 弘さん	91 歳	2 月 13 日
尾山町	土 肥 邦 敏さん	81 歳	2 月 28 日
円 山	久 末 辰 彦さん	70 歳	2 月 28 日

道路の異状を発見したら



令和4年度 ふるさと応援寄付金の状況

(2月末現在)

寄付件数： 7,285 件
寄付金額： 124,009,500 円

小さな町の大きな挑戦
～つながる「キズナ」・こたえる「オモイ」～
ふるさと江差を応援して下さい!!

下記サイトでもお礼の品の閲覧、お申し込みができます。

さとふる	三越伊勢丹ふるさと納税
ふるさとチョイス	楽天ふるさと納税
セゾンのふるさと納税	auPAYふるさと納税

江差消防署からのお知らせ

4月20日(木) から4月30日(日) は春の全道火災予防運動

全国統一防火標語

『おでかけは マスク戸締り 火の用心』

春は空気の乾燥や強風によって火が広がりやすく、最も火災の多い時期です。

私達一人ひとりが火の取扱いに注意することで火災を未然に防止できます。たばこを投げ捨てない等の火の始末への注意が必要です。

また、朝夕は寒い日が続きますので、暖房機器の取扱いにも注意してください。

住宅用火災警報器の設置状況等に関するアンケートへの協力について

平成16年の消防法の改正で、既存住宅を含むすべての住宅に設置が義務づけられています。江差消防署では現在の設置状況や維持管理状況を確認するために毎年調査を行っています。

本アンケートは簡単な内容で、手持ちのスマートフォン等から回答いただくことができます。QRコードを読み取っていただき、アンケートのページにアクセスしてください。

アンケートの回答締切を5月8日(月)までとさせていただきます。お忙しいところ恐れ入りますが、皆さんのご協力をお願い致します。

なお、本調査は販売行為ではないため、消防職員を名乗って販売行為をすることは絶対にありません。



消火栓水出し点検のお知らせ

有事の際に消火栓が正常に使用できるか確認するために、下記の日程で水出し点検を実施します。

実施にあたり、水道水が濁る恐れがあり、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

実施期間 午前8時30分～午前11時30分(3時間)

実施日	曜日	点検場所
4月5日	水	本町・上野・橋本・円山・緑丘・新地
4月6日	木	豊川・東山・桧岱・新栄・愛宕・中歌・姥神
4月7日	金	陣屋・茂尻・海岸・津花・姥神
4月10日	月	南が丘・萩ノ岱・南浜・柏・砂川・楸川
4月11日	火	大澗・泊・尾山・田沢・伏木戸・柳崎
4月12日	水	水堀・越前・中網・小黒部・朝日・鯨川・五厘沢

※火災及び災害等により中止となった場合、13日(木)以降に順延となります

江差消防署からのお礼

「消火栓や防火水槽の除雪にご協力頂きありがとうございます」

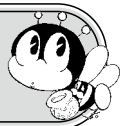


冬期間における降雪により消防水利(消火栓・防火水槽)の除雪を消防職員及び団員で行ってありますが、町内を巡回すると既に町民の皆様により除雪されている箇所が多数あります。

皆様のご協力で消防業務を円滑に進めることができていることに深くお礼を申し上げます。



【お問い合わせ先】江差消防署 (☎52-1072)



令和4年度 江差町教育・文化・スポーツ奨励賞

江差町教育委員会では、教育・文化・スポーツの各分野において優秀な成績を収められた方または団体を対象に、毎年表彰を行っております。

うららかな春の陽気の3月13日（月）に、令和4年度はスポーツ分野で活躍された8名の方が、受賞となりました。当日は、受賞者の保護者など24名が出席し、栄えある功績を讃え、祝福しました。

受賞者の皆さん誠におめでとうございます。今後ますますのご活躍を期待いたします。



所 属	氏 名	受 賞	事 績 等
南が丘小学校	山崎 咲夢	スポーツ奨励賞	北海道空手道選手権大会女子形の部 優勝
	山崎 陽和	スポーツ奨励賞	北海道空手道選手権大会女子組手の部 優勝 形の部 準優勝
江差北中学校	柳田 哩子	スポーツ奨励賞	檜山中体連女子バレーボール優勝 2年連続全道大会出場
	工藤 七海	スポーツ奨励賞	檜山中体連女子バレーボール優勝 2年連続全道大会出場
	大門 心優	スポーツ奨励賞	檜山中体連女子卓球個人戦優勝 2年連続全道大会出場
	中村陽菜乃	スポーツ奨励賞	檜山中体連女子卓球個人戦準優勝 2年連続全道大会出場
江 差 中 学 校	飯田 夢菜	スポーツ奨励賞	檜山中学校陸上競技大会走高跳優勝 2年連続全道大会出場
	千葉 涼馬	スポーツ奨励賞	北海道ヤングバレーボール優勝大会準優勝 櫻田義人杯ヤングバレーボール連盟交流大会準優勝

江差ライオンズクラブ様より新小学1年生へ文房具寄贈



3月13日（月）、江差ライオンズクラブ（会長 中村英樹）様より、地域の青少年育成活動の一環として、江差町立小学校3校の新入学児童全員へノートと鉛筆50セットを寄贈いただきました。

寄贈式において、中村会長から江差町教育委員会の出崎教育長へ手渡された文房具は、それぞれの小学校を通じて、新1年生の皆さんへ届けられます。

江差ライオンズクラブ様、誠にありがとうございます。

4月の江差町スクールアドバイザー教育相談窓口のご案内

江差町教育委員会では、毎月、スクールアドバイザーによる教育相談窓口を開設しています。相談を希望される場合は、事前に教育委員会へお申し込みください。

- 開設日時 4月11日（火）・4月25日（火） 午前10時～正午 午後1時～午後4時
- 開設場所 江差町役場 ※相談場所は別室をご用意します。
- 対 象 者 江差町立小・中学校すべての児童生徒とその保護者
- 相談内容 いじめ、不登校、その他教育に関するお悩みごとなど

【お問い合わせ・お申し込み先】 江差町教育委員会 学校教育課学校教育係（☎52-1059）

みんなで、楽しい学びと交流をしませんか？

シニアカレッジ江差学園 新入生募集！！

現在、シニアカレッジ江差学園では、学生を募集しております。当学園（旧：高齢者教室）は、昭和56年に設立し、41年間で多くの大学、大学院の卒業生を輩出しています。

シニアカレッジ江差学園では、高齢者が自ら生きがいのある充実した暮らしを営むために、皆さんに学習の機会を提供し、仲間づくりや地域活動など、様々なことに興味を持つことができるよう、たくさんの講座や宿泊研修、バス遠足などの行事を行っております。

ぜひクラスメイトと友好を深め、その先にある楽しさを感じましょう！

（入学資格）

江差町内に居住する55歳以上の方。

（申込期間）

随時募集しております。

（申込方法）

お電話にて申し込みできます。

※必要に応じて、ご自宅までご説明に伺うこともできます。ご相談ください。

（年会費）

1年間3,000円

（その他）

保険加入費、講座教材費を別途徴収。

（主な活動内容）

- ・学園の活動拠点は、江差町文化会館。
- ・大学4年、大学院6年の計10年間。
- ・卒業後も、同窓生として学園生活を継続できます。
- ・1年間を通して講座（月1回程度）を開催。

※令和4年度は「歴史講座」、「箸づくり体験」、「料理講座」、「血流改善講座」などを開催しました。

- ・講座以外にも、「サークル活動（習字・絵手紙）」や各種行事として「宿泊研修」や「バス遠足」、「保育園との交流」なども開催しています。

（お問合せ先）

シニアカレッジ江差学園事務局

江差町教育委員会社会教育課（☎52-1047）

図書館へ行くこう！

江差町図書館 ～図書館はあなたの生涯学習を応援します～

江差町字茂尻町71番地 文化会館2階 【開館時間】午前9時～午後5時

☎52-5454 [FAX]52-3566 [e-mail]esashi-lib@town.hiyama-esashi.lg.jp



図書館をぜひご利用ください

○夜間開館

毎週水曜日と金曜日は午後7時まで開館しております。

○絵本読み聞かせ会

毎月第2土曜日の午前10時30分から図書館で開催しています。

○様々なジャンルの本がたくさんあります

小説や実用書、児童書や絵本のほか雑誌や各種新聞をご用意しています。

新刊も定期的に受け入れしています。ネット検索もできますのでぜひご利用ください。

4月の臨時図書館

会場

①

水堀コミュニティセンター

4月13日、27日（木）

午前10時～午前11時

会場

②

五勝手生活館

4月14日、28日（金）

午後2時～午後3時

図書館カレンダー

4月 □：夜間開館日 ○：読み聞かせ会						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	休	4	5	6	7	8
9	休	11	12	13	14	15
16	休	18	19	20	21	22
23	休	25	26	27	28	29
休						



空中から見たかもめ島前浜で発生した群来の様子
(写真上部：鳥居 右部：瓶子岩)



3月15日にニシンが水揚げされている様子
(写真は地元漁業者より提供)

かもめ島前浜に群来再来

ニシン豊漁の兆し

春の訪れとともに、嬉しい知らせが舞い込みました。

令和5年2月18日にかもめ島前浜において、3年振りに群来が確認されました。

群来とは、ニシンの大群が産卵のために押し寄せて、放出された白子の色で海が白濁する現象をいいます。

海上一面が乳白色となり、およそ長さ500メートル、幅300メートルと広域に現れました。さらに、藻場で卵の付着がありました。

群来の確認は、平成29年に104年振りに確認され、令和2年3月以来の

3年振りとなります。また、3月7日にも江差追分漁港五勝手地区でも確認されました。

かつて「江差の5月は江戸にもない」と言われていた江差町。栄華を極めた面影を残しつつ、今の江差町があります。

資源回復を願いながら平成21年からニシンの稚魚放流を続け、令和3年には6.1トン、令和4年度8.2トンが水揚げされ、年々増加傾向となっています。

将来はニシン漁が豊漁となり、昔のように浜が潤うことが期待されます。

※町ホームページにカラー版が掲載されていますので、合わせてご覧ください

開陽丸 の調査を再開しました

はじめに

令和4（2022）年度の夏に実施した、開陽丸の遺跡に海底保存している開陽丸船体の現状確認調査についてご紹介します。

かもめ島を目前に停泊する大きな船は、皆さんご存じの幕末の軍艦 開陽丸です。江戸幕府が海軍の近代化を目的にオランダで建造されました。



防波堤からの調査風景

明治元年、箱館戦争のさなか、江差で座礁・沈没しました。皆さんが見ている船は、オランダに保管されていた開陽丸の設計図を元に、実寸大で復元された展示施設です。

開陽丸という海底遺跡

沈没してから100年以上経った昭和49年に、江差港の海底で開陽丸が発見され、海底に埋まっている文化財「開陽丸」という遺跡になりました。下記航空写真（01）A・Bが遺跡の範囲です。

翌昭和50年から本格的な発掘調査が始まりました。海底に沈む船の発掘調査は、国内で例がなく、海外の例を参考に試行錯誤の連続でした。この発掘調査で、船の動力となった蒸気機関の一部やフォークといった生活用品などが引き揚げられました。町民の皆さんには、大砲や砲弾がクレーンで引き揚げられる様

子が記憶に残っている方もいるのではないのでしょうか。引き揚げられた遺物は32,000点を超え、その一部を開陽丸記念館で展示しています。



01 遺跡の範囲と船体保存位置

海底に残された船体

多くの遺物は水深7～8mの海底の凹地にはまるように埋まっていました。なかでも、船

体の一部は12×18mもの大きさで残っていましたが、船そのものの形では残っていません。この船体を引き揚げるのは困難で、引き揚げたとしてもただ劣化を進行させてしまうという理由から、海底での現地保存を選択しました。（01）

しかし、木材の船体を海中にむき出しのままにしておく、フナクイムシなどの海中生物に食べられてなくなってしまう。それを防ぐために、海中生物たちが銅イオンを嫌がる性質を利用し、銅製の網で船体を覆って保存しました。銅網を被せた平成元年から、定期的に船体に異常がないか調査してきましたが、平成24年の調査以降実施できずにいました。

10年ぶりの船体調査

昨年の夏、しばらく確認できていなかった船体の現状確認調査を実施しました。目的と結果は、次に記載の通りです。

【①船体の状況確認】

船体が保存されている場所は、防波堤の内側ということもあり、



02 銅網がはがれてむき出しになった船

流れてきた廃棄物やヘドロが多く堆積していました。ヘドロは一度舞い上がると急激に透明度が低くなり、視界0mになります。そのような状態でヘドロを除去すると、船体を覆う銅網が出てきました。銅網はめくれやちぎれがみられ、なかにははがれて船体がむき出しの状態になっている箇所がありました(02)。

むき出しになった船体には白い付着物があり、懸念していた海中生物による被害がみられました。木材を触診してみると、柔らかい感触をしていました。少し古くなった大根のような感触に似ています。これは、海水

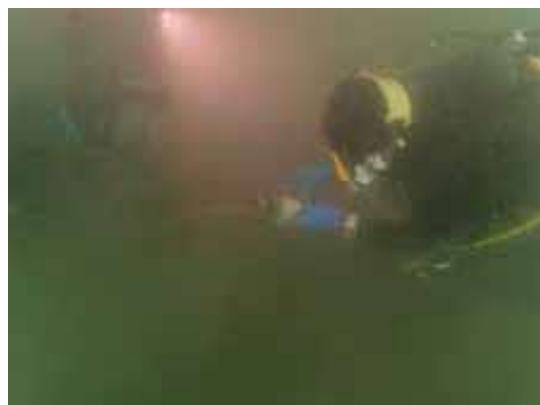
中の微生物によって木材が分解され、腐食していることを指しています。

【②船体の保存環境の把握】

船体を覆う銅網をサンプル採取して専門機関で分析したところ、海中生物が嫌がる銅イオンが出にくい状態になっていました。海底の銅網の状況を踏まえても船体は海中生物に食べられやすい環境になっていることがうかがえます。

銅網に覆われた船体の保存環境を把握するために、海水中の酸素量を計測する機器(以下、ロガー)を銅網内外の2カ所に設置しました(03)。海中生物も生存するためには酸素が必要だからです。酸素量は半年間の記録が可能で、今年に入った3月にもロガーの回収で潜水作業を行いました。

数年間の酸素量を計り、船体の保存環境を把握していきます。その結果は、船体を銅網で覆う保存方法が良いのか、他の方法を選択すべきなのかを検討する参考データになります。



03 ロガーの設置風景

おわりに

今回の調査では、海底に保存している船体の一部では、銅網による保護が成立しておらず、腐朽が進んでいることがわかりました。人間が歳を重ねていくように、船体の劣化を完全に止めることはできませんが、劣化のスピードを抑えることは可能です。現在に残る開陽丸の船体を後世へ残していくため、その時々に行った最適な保存方法を施すことが必要です。

町民の皆さんをはじめとした多くの方に、江差港の海底にまだ開陽丸の船体が保存されている

ること、その船体は大切に残していくべき江差町の財産だと知っていただけると幸いです。昨年度調査で確認できたのは、保存中船体のおよそ3分の1の範囲だけでした。今年度も、昨年度確認し得なかった範囲の現状確認を進めていく予定です。最後に、船体は海底で保存されているため、普段人が目にすることはできません。今後、船体の保護を前提として、船体の様子を可視化した活用方法を検討していきます。

Youtubeで公開中!!



調査の概要を
動画にまとめました

お問い合わせ先

江差町教育委員会

社会教育課地域文化係

(☎) 52-11047

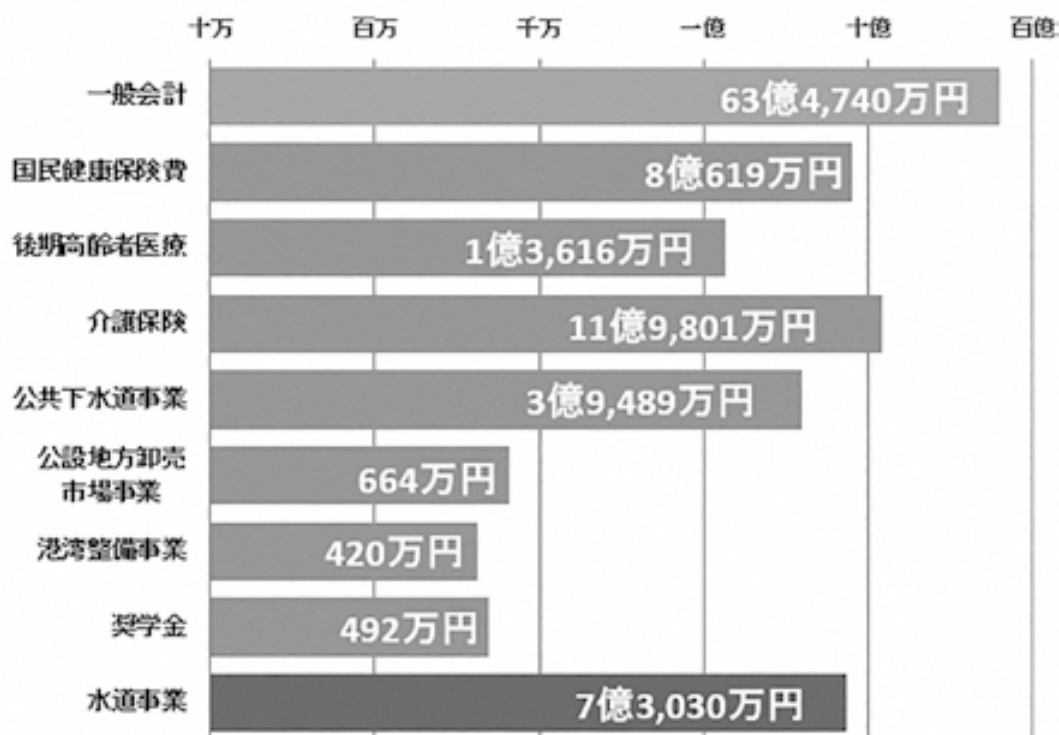
令和5年度はどうか？

江差町の予算について

令和5年度の予算がまとまりました。
このページでは町のお金の使い道を紹介し、
江差町のまちや暮らしがどのように変わるか
しげっちたちと一緒に見ていきます。



全会計 令和5年度予算額



一般会計

家計のやりくりで使っている財布
⇒町の基本的な事業の支払いに使う会計

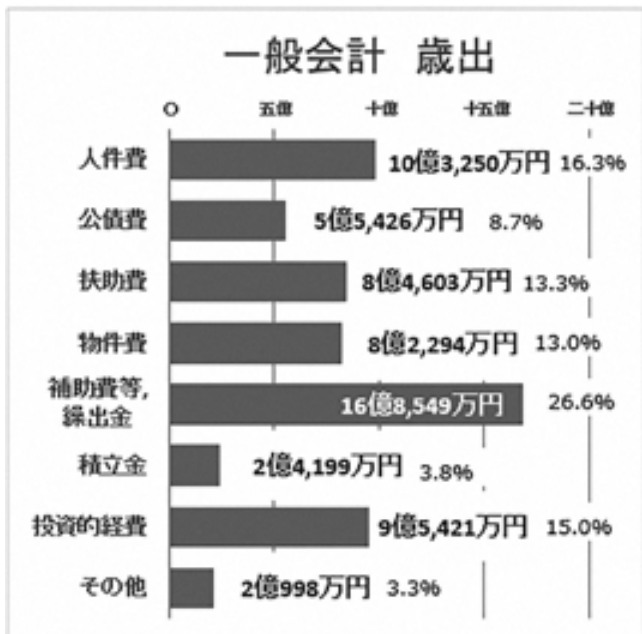
特別会計

個人個人が管理している財布
⇒特定の事業で使っている会計
国民健康保険費～奨学金までがこの会計
に属します。

企業会計

お店の売り上げなどを管理している財布
⇒事業で得た利益でやりくりしている会計
水道事業がこの会計に属します。





一般会計予算のポイント

- ①前年度と比較して、予算が6億6,490万円増加しました。
- ②増加した主な科目
 - 歳入では町債（お金の借入）と国・道支出金が約3億円、繰入金（基金の取り崩し）が約2億5千万円増加しました。
 - 歳出では投資的経費（普通建設事業費）が約5億円増加しました。
- ③旧江光ビル跡地活用拠点施設整備に関することが主な要因です。また、物価高騰の影響もあり前年度と比較し大きく増加することとなりました。



一般会計63億円の予算を月35万円の家計にたとえてみよう！



収入	歳入科目	金額
給与	町税、 地方譲与税等、 地方交付税	20万2千円
親からの仕送り	国・道支出金	5万7千円
借金	町債	3万7千円
貯金の取り崩し	繰入金	2万9千円
その他	繰越金、 財産収入等	2万5千円
計		35万0千円

支出	歳出科目	金額
食費	人件費	5万6千円
借金の返済	公債費	3万1千円
家族の医療費	扶助費	4万7千円
光熱費などの雑費	物件費	4万5千円
子どもへの仕送り	補助費等、 繰出金	9万3千円
貯金	積立金	1万3千円
家の増改築費	投資的経費	5万3千円
その他	維持補修費、 貸付金等	1万2千円
計		35万0千円

収入のポイント

給与だけでは月の支出をまかなえないため、親からの仕送りなどにも頼りながらやりくりしている現状です。

支出のポイント

食費、借金の返済、家族の医療費が全体の約4割、子どもへの仕送りが全体の約3割を占めている現状です。

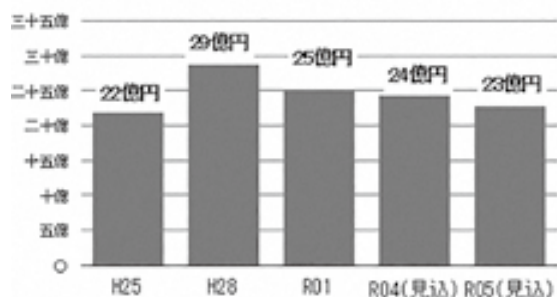
家計簿のポイント

今後は、家族の医療費や家の修理費が増えていくことが予想されるため、将来のことを見据えて貯金の取り崩しも抑えつつ、やりくりしていかなければなりません。



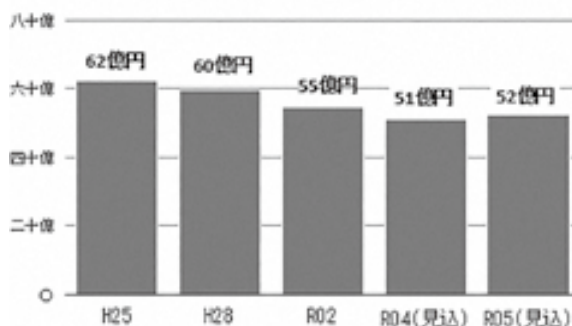
Q. 江差町の基金（貯金）と町債（借金）って、今どれくらいなの？

基金残高の推移



A. 基金残高（貯金残高）は、平成25年度と比較して約1億円多くなる見通しです。しかし、平成28年度からの4年間で約6億円を基金から取り崩しています。これは、老朽化した公共施設の修繕・改築や道路の整備などが多くなったことが主な要因です。

町債残高の推移



A. 町債残高（借金残高）は、平成25年度からの10年間で約10億円減る見通しです。しかし、ここ数年は旧江光ビル跡地活用拠点施設整備などの大型事業を実施しお金を借りているため、減少幅は小さくなっています。



子ども・子育てに関する取り組み

医療

子ども医療費助成
1,922万円

高校生までの医療費が無料となる子ども医療費受給者証を交付。



福祉

子育て世帯の新築・中古住宅購入補助
900万円

子育て世帯が住宅の新築・中古住宅の購入に対し費用の一部を補助。



給食

学校給食費完全無償化事業
1,855万円

小中学生の学校給食費を全額補助。



福祉

「子育て応援券」交付事業
366万円

0歳児、1歳児を対象に紙オムツや粉ミルクなどの購入に使える「子育て応援券」を交付。令和3年度からベビーフードなど対象経費を拡充。



住環境に関する取り組み

住宅

住宅リフォームプレミアム
商品券発行事業補助
760万円

住環境向上のための
リフォームを行う
町民を対象に10%
のプレミアムを付与
した商品券を販売。



衛生

南部桧山衛生処理組合負担金
3,470万円

焼却施設の操作・監視
設備の更新に関する江差
町分の負担金です。
江差町のほか、檜山南
部4町で負担します。



下水道

下水道に関する主な事業
※公共下水道事業特別会計
1億8,861万円

- 汚水の処理などを行っている下水道管理センターを長く使うための更新・整備
事業費：1億4,165万円
- 新しい下水道管の整備
⇒整備地区 南が丘地区
事業費：4,696万円



施設

施設整備に関する主な事業
7,865万円

- 円山第3団地の解体工事
事業費：1,907万円
- 中歌団地の大規模改修工事
事業費：3,110万円
- 文化会館地下非常扉の改修工事
事業費：396万円
- 円山教職員住宅の解体工事
事業費：337万円
- 江差小学校複合遊具の設置工事
事業費：2,115万円

道路など

道路などに関する主な事業
3億9,245万円

- 町道の新設や整備
事業費：1億5,315万円
- 町内の老朽化している橋を長く使うため計画的に改修・整備及び点検等
事業費：2億2,940万円
- 五勝手川の転落防止柵設置工事
事業費：990万円



産業に関する取り組み

商店街

持続可能な商店街づくり
事業 326万円

各商店街におけるコミュニティ活動や人を呼び込むための販売促進キャンペーン等を支援。



経済

北の江の島構想推進
2,057万円

総務省のアドバイザーの支援をいただきながら、基本設計を策定します。



経済

旧江光ビル跡地活用拠点施設
整備 3億7,313万円

中心市街地におけるコミュニティの拠点として交流スペース、イベント広場などを含めた施設を整備します。



安心・安全に暮らしているまちを目指して今年もいろいろな取り組みをしていきます！

農業

農業に関する主な事業
4,675万円

●豊かな産地づくり総合支援事業 事業費：800万円

- アスパラなどを栽培するためのビニールハウスの整備費用を一部補助。
- 作物の生育の妨げとなる土（酸性土壌）を改善するための土壌改良剤などの費用を一部補助。
- ブロッコリーなどの苗の購入費用を一部補助。
- 上記以外にもメークインのマルチ栽培に用いる生分解性フィルム（土中で分解されるフィルム）の購入費補助などを補助。

●農業競争力強化農地整備事業 事業費：3,875万円

水堀地区の用排水の改修、ほ場の大区画化を行い、担手が使いやすい農地へ整備するもの。



漁業

漁業に関する主な事業
1,330万円

●漁業経営基盤安定対策 事業費：415万円

- ひやま漁業協同組合正組合員及びこれらで構成される団体・共同経営体で町内に住所を有する者に対して漁船保険掛金の一部補助。

●檜山ナマコ栽培漁業定着事業補助 事業費：500万円

檜山管内全域を対象としたナマコ種苗放流によるナマコ増殖事業へ補助。
※関係6町連携事業

●ウニ栽培漁業推進 事業費：415万円

江差磯廻り団体のウニ種苗購入費及びウニ移植に係る経費に対する補助。
町内3～5か所へ放流予定。

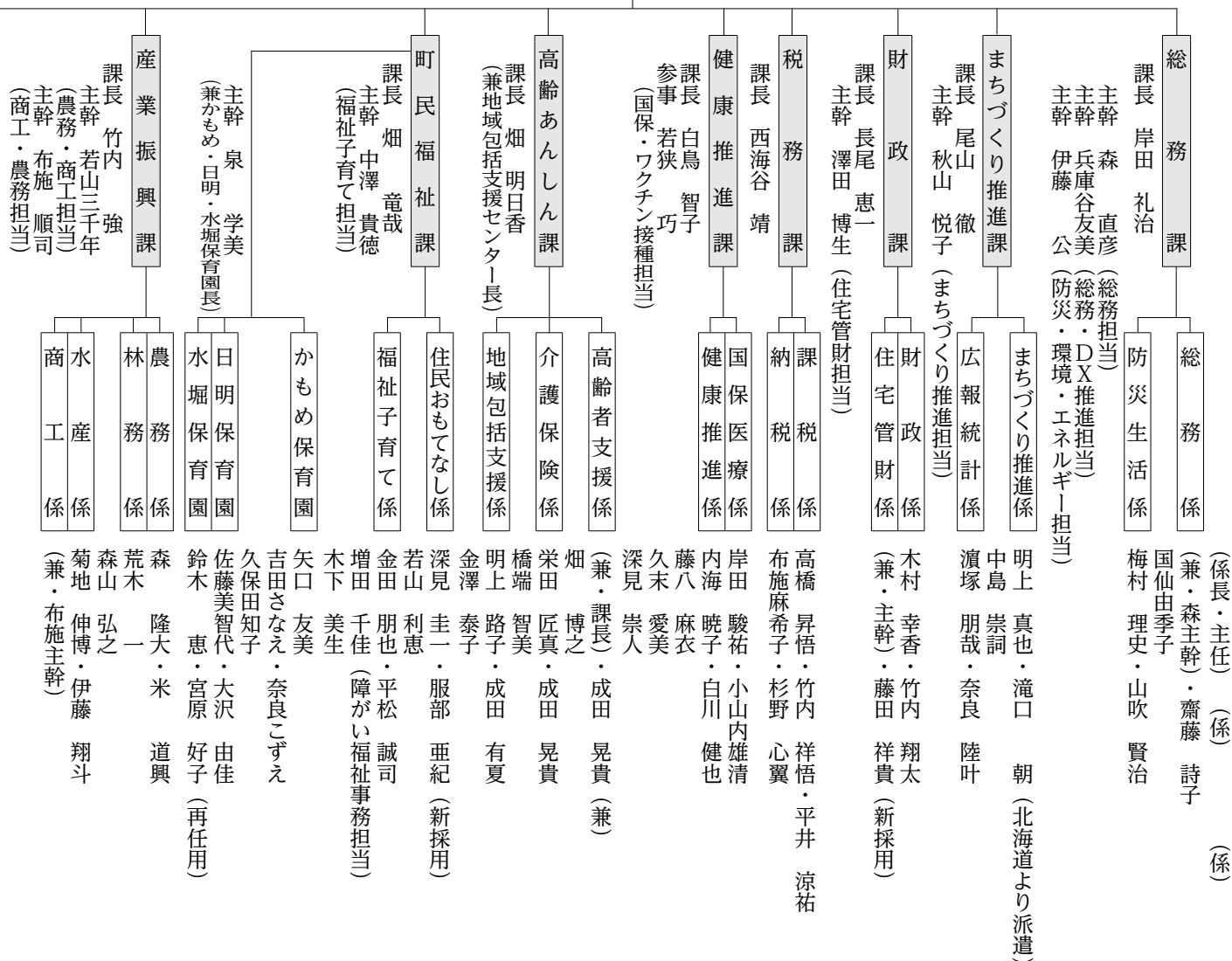


江差町行政組織機構図

(令和5年4月1日現在)

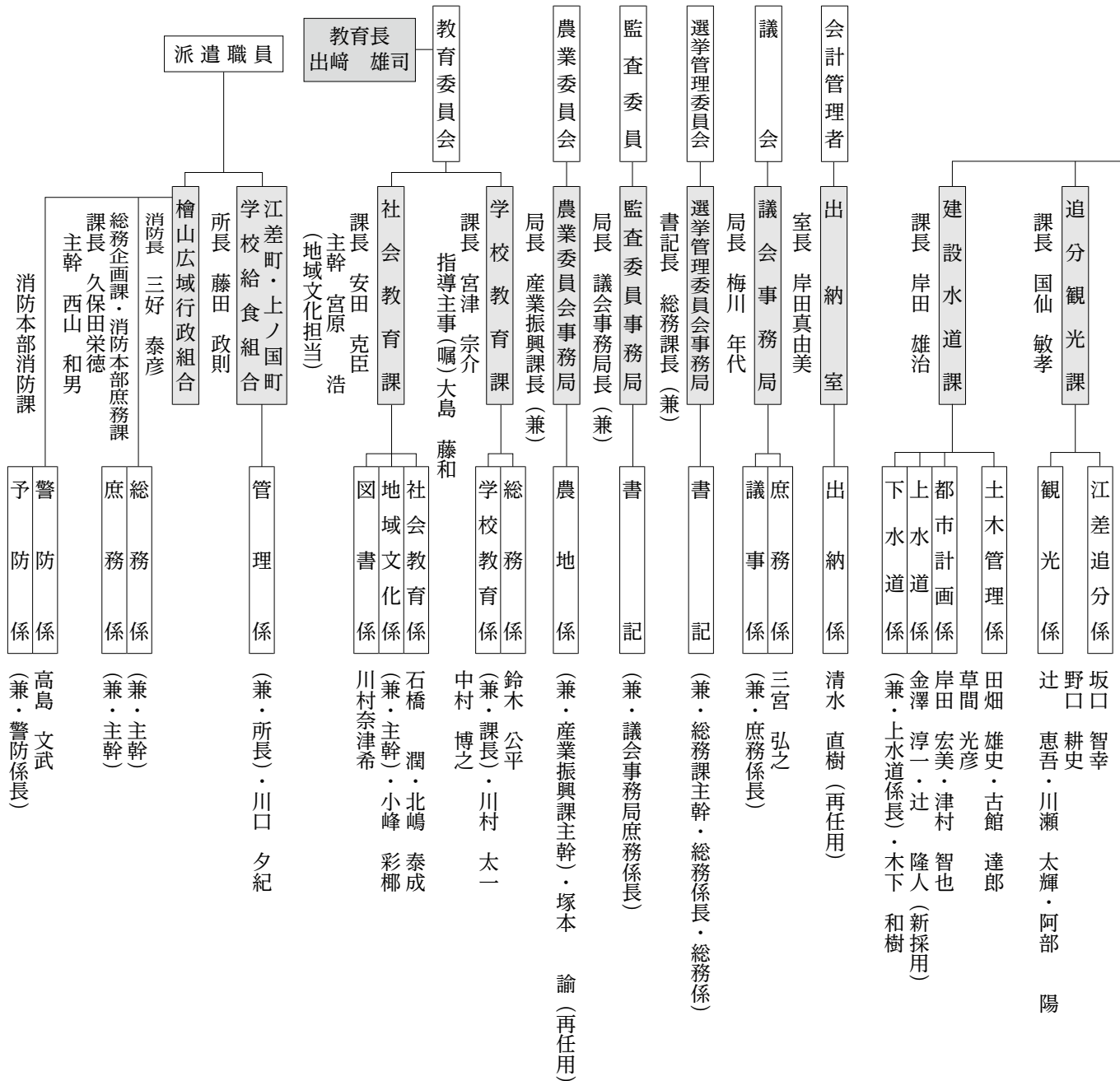
町長 照井 誉之介

副町長 田畑 明



各課の主な所管事務概要は次のとおりです。

- ◆総務課 職員の身分・給与、町長・副町長秘書、福利厚生、防災、環境整備、交通安全、他課に属さない事務などに関する事務 (☎ 52-6711)
- ◆まちづくり推進課 重要施策の企画、行政の総合調整、地方創生・市街地活性化、移住・定住、広報広聴、統計などに関する事務 (☎ 52-6712)
- ◆財政課 予算・財政、町有財産、公営住宅、集会施設、公園管理などに関する事務 (☎ 52-6715)
- ◆税務課 町税の賦課徴収などに関する事務 (☎ 52-6723)
- ◆健康推進課 特定健診、保健予防及び指導などに関する事務 (☎ 52-6718)
- ◆高齢あんしん課 国保医療、国民年金などに関する事務などに関する事務 (☎ 52-6725)
- ◆町民福祉課 高齢者福祉、介護保険、地域包括支援業務などに関する事務 (☎ 52-6726)
- ◆産業振興課 戸籍・住民基本台帳、福祉子育て支援、保育所などに関する事務 (☎ 52-6720)
- ◆追分観光課 林業、緑化、水産業、港湾・漁港、などに関する事務 (☎ 52-6729)
- ◆建設水道課 農業、畜産、商工業、労政などに関する事務 (☎ 52-6717)
- ◆追分観光課 観光振興などに関する事務 (☎ 52-6716)
- ◆建設水道課 江差追分の保存・普及などに関する事務 (☎ 52-5555)
- ◆建設水道課 道路、河川、歴まち、都市整備などに関する事務 (☎ 52-6714)
- ◆建設水道課 上下水道などに関する事務 (☎ 52-6724)



令和5年3月31日付け退職者

- ・大杉 則明 (檜山広域行政組合消防長)
- ・斉藤 敏己 (総務課長)
- ・木口 華佳 (健康推進課健康推進係)

【再任用として派遣】

- ・木村 晃 (一般財団法人 開陽丸青少年センターに派遣)
- ・広島 良二 (社会福祉法人 江差町社会福祉協議会に派遣)
- ・大坂 敏文 (一般社団法人 檜山地域人材開発センターに派遣)
- ・大杉 則明 (一般社団法人 北海道江差観光みらい機構に派遣)

- ◆出 納 室 町税の入出金など、町の会計に関する事務 (☎ 52-6719)
- ◆議 会 事 務 局 議会及び議会全員協議会並びに各種委員会などに関する事務 (☎ 52-6713)
- ◆選挙管理委員会事務局 国政及び地方選挙に関する事務 (☎ 52-6711)
- ◆監査委員事務局 例月監査、決算の審査などに関する事務 (☎ 52-6713)
- ◆農業委員会事務局 農業委員会、農地の権利移動・賃貸借などに関する事務 (☎ 52-6722)
- ◆学 校 教 育 課 教育委員会、学校施設整備、町立学校及び幼稚園の入学手続きなどに関する事務 (☎ 52-1059)
- ◆社 会 教 育 課 社会教育・スポーツ振興、文化財施設、郷土資料編纂及び文化財の調査などに関する事務 (☎ 52-1047)
- 図書館業務に関する事務 (☎ 52-5454)

ふるさと
の記憶

《第5号》



東京江差会
西海谷和雄 さん
(東京都福生市 75歳
江差町字中歌町 出身)

松の岱グラウンドでの思い出

小学校の運動会は校庭ではなく、上の方にある松の岱でした。応援に来てくれた家族と共に、お昼はゴザを敷いておにぎりやごちそう一杯のお弁当を囲んで食べます。とても賑やかで小学生のいる家族にとって一大イベントでした。

松の岱は当時の横綱若乃花を擁する花籠部屋の相撲(当時は部屋単位での巡業)や、サーカス・移動動物園・大型ヘリコプターの発着等いろんなイベントも時々ありました。

江差追分と尺八

高校2年の時、社会に出たら江差出身なので江差追分を少しくらい歌えなくてはと思い、同級生と2人で近江道場へ一年間通いました。



▲昭和33年頃松の岱にある王政維新50年記念碑前での記念写真

第6回優勝者青坂満氏・第17回優勝者萩原克彦氏等も時々稽古に来ておりました。

そこで追分の生の尺八伴奏を耳にし、歌も良いが尺八の音色も良いなと思い、上京してから尺八教室に通い、尺八曲や琴・三味線との合奏を習い26歳で本業の傍ら二刀流で尺八道場を開き現在に至っております。

国内外での演奏会の出演や、昨年40年来の付き合いのある名古屋の友人が尺八の人間国宝に認定されたりと貴重な体験や交流の輪も、鵜島の海水浴場で追分が流れている等、常日頃より尺八の音色を耳にし、春秋には山で遊び夏は海で泳ぎ冬はソリ滑り等で、丈夫な体を育んでくれたロマンのふるさと江差に感謝です。

★次回(第6号)の掲載は6月号。どなたのどんなお話がきけるかお楽しみに！

在宅医療講演会 ～在宅医療とは～ 開催しました

2月22日(水) 北海道立江差病院 総合診療科 医長 杉原伸明氏をお招きし、「在宅医療講演会～在宅医療とは～」を開催しました。

講演会では、「総合診療医を知り、私達がかかりつけ医や総合診療医をうまく活用していくこと」や「いずれ訪れる“死”。最期の時に備えて、ACP(自分のたいせつは何かを

考え、たよれる人に話し、共有すること)を行うことが大切」等のお話がありました。講演会で紹介された「わたしのおもい手帳(ACPの冊子)」は、自分の最期をどこで・誰と・どのように過ごしたいか、自身の思うたいせつを考え、ご家族やご友人と話すきっかけにも活用できる冊子です。「わたしの思い手帳」に関しては、高齢あんしん課地域包括支援係(☎52-6726)まで、お問い合わせください。



←わたしの思い手帳 (ACPの冊子)

引用：東京都福祉保健局医療政策部医療政策課HPより



交通安全情報



新入学(園)期の交通安全期間

—令和5年4月6日(木)～14日(金)—

4月は、交通環境に慣れていない新入学児童・入園児が通学・通園を始めるとともに、雪解けによって交通量が増加します。

事故を防止するためには、次のポイントを意識することが大切です。

学校、幼稚園・保育園や公園付近の運転は特に注意

運転手は、学校、幼稚園・保育園や公園付近を通行する時や道路上に子どもを見かけた時は、徐行や一時停止をすると共に、動きに注意して不意の行動に対応出来るように「ゆとり」をもって運転しましょう。

家庭での交通安全学習

家庭では、通学・通園路を子どもと一緒に歩き、子どもの目線で危険な場所を確認し注意点を教えてあげましょう。

道路では遊んではいけない事も一緒に教えましょう。

令和5年 春の全国交通安全運動の実施時期について

令和5年 春の全国交通安全運動は、統一地方選挙の実施に伴い、運動期間が、令和5年5月11日(木)～20日(土)となりました。

令和5年4月1日から

自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されます。

努力義務化の内容

自転車を運転する全ての人がヘルメットをかぶる事に努めなければいけません。

また、保護者等は、子どもが自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。

ヘルメットの重要性

道内の自転車事故で死亡した人の約6割が、頭部に致命傷を負っています。

着用していない場合の致死率は、着用している場合と比較すると約2倍も高くなっています。

つまり、自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守る事が命を守るために重要となります。

一人ひとりが交通安全の意識を持ち、マナーやルールを守ることによって交通事故は減らすことができます。

安心安全な地域づくりを目指し、いま一度、交通安全の意識を持ちましょう！

しげっちが札幌ドームに登場！（主催：北海道コンサドーレ札幌）

『マスコットキャラクター大集合』

問 追分観光課観光係
(☎ 5 2 - 6 7 1 6)

令和5年3月12日（日）に札幌ドームで開催された「明治安田生命 J1 リーグ 第4節 北海道コンサドーレ札幌 v s 横浜 F・マリノス」の試合前イベントに「しげっち」が参加し、江差町のPR活動をしてきました。この活動は、令和5年2月に江差町との包括協定締結に基づいて、北海道コンサドーレ札幌の活動を通じて地域の活性化を図ることを目的としています。

当日は、コンコース内で観戦に訪れた来場者との交流やコンサドーレズとのパフォーマンスに参加して会場を盛り上げました。

しげっちが応援する中、昨年 J1 優勝チームである横浜 F・マリノスを 2 - 0 で破り、北海道コンサドーレ札幌は見事に今季初勝利を飾りました。



コンコース内での交流



ピッチ内でのパフォーマンス

令和4年度道内市町村PRイベント（札幌市まちづくり政策局政策企画部企画課 主催）

『チカほっかいどう』へ参加しました！

問 追分観光課観光係
(☎ 5 2 - 6 7 1 6)

令和5年2月28日（火）、札幌駅前地下歩行空間「憩いの空間北1東」で開催された、札幌市主催の令和4年度道内市町村PRイベント「チカほっかいどう」に参加し、江差町への誘客促進を目的に特産品販売と観光PRを行いました。

特産品として、江差産食材を使用した「にしん甘露煮」や「黒豆甘納豆」、江差町に古くから伝わる郷土菓子「追分こうれん」など、多くの特産品を販売しました。

また、観光PRとして、江差町の日本遺産ストーリー「江差の五月は江戸にもない～ニシンの繁栄が息づく町～」の認知度向上のため、日本遺産パンフレットの配布やポスター展示、紹介映像の上映を実施したほか、令和5年2月16日に日本財団が推進する海と日本プロジェクトの「海ノ民話のまちプロジェクト」より贈呈されたアニメ「折居婆さんと鰯」も上映しました。

江差町のほか8町村（寿都町・京極町・積丹町・様似町・鹿部町・鷹栖町・音威子府村・中川町）が参加しており、それぞれ特産品販売や観光PRを行いました。



江差町特産品販売ブース



会場の様子

【避難所情報】	
施設名	江差高等看護学院講堂（体育館）
所在地	伏木戸町483番地
標高	35.0m
収容可能人数	130人

3月1日付けにて、江差高等看護学院講堂（体育館）を指定一般避難所として、追加しました。

江差高等看護学院講堂（体育館）は、「洪水災害」「土砂災害」「地震災害」「津波災害」に対応しています。

災害時において避難所として開設する場合は、改めてお知らせします。

指定避難所の追加について

2月	3月
16日 追分セミナー開校式／海ノ民話のまちプロジェクトアニメ完成報告・アニメ上映会／給食組合議会第1回臨時会	1日 江差経済フォーラム
20日 議会全員協議会	2日 追分セミナー開校式
21日 財政課入札／江差町交通安全運動推進協議会	3日 江差高等看護学校卒業式
22日 在宅医療講演会	5日 江差三下り総会
23日 追分セミナー開校式	6日 江差三下り発表大会
24日 コープさつぽろランドセルカバー寄贈式	7日 シニアカレッジ卒業式
25日 G7ゼロカーボンミーティングin洞爺湖（洞爺湖町）	8日 議会第1回定例議会
	9日 議会第1回定例議会
	10日 地域包括支援センター運営協議会委員委嘱状交付
	13日 育児サポートサークルキティ訪問／校歌プロジェクト寄贈式
	14日 北海道地域文化選奨贈呈式

町長の主な動静

【2月16日～3月15日まで】

■入札結果のお知らせ（3月15日まで）

入札日	工事名（委託業務名）	予定価格（税込）	落札業者	契約金額（税込）	落札率（％）
2.21	令和4年度陣屋・円山地区町有地法面崩落防止工事	65,945,000 円	亀田工業㈱	64,900,000 円	98.4%

※予定価格の事後公表は、予定価格が250万円を超える工事と、設計・測量等の委託業務で、予定価格が100万円を超えるものののみ公表しています。

友好都市 珠洲市 奥能登国際芸術祭 2023 を見据えて
～「スズ・シアター・ミュージアム」付帯施設起工式～

3月11日、劇場型の歴史民俗博物館「スズ・シアター・ミュージアム」の敷地内に建設するレストラン・カフェ施設の起工式が行われました。

施設の設計を手掛けるのは、建築界のノーベル賞とも呼ばれる「プリツカー賞」を2014年に受賞した坂 茂（ばん・しげる）氏。建物は、木をL字型に圧縮して耐久性を高め、鉄骨のようにボルトで止めるだけの新しい木造技術を採用し、世界に誇る新しい建築になるとのこと。

起工式で泉谷市長は「奥能登国際芸術祭 2020+ で、他には類のない劇場型の歴史民俗博物館が生まれました。そこに隣接するレストランやショップなどの機能を有する施設を整備することになり、その施設を坂茂さんに設計していただくことは過ぎたる光栄だと思っています。希望は湧いてきますし、珠洲市の新たな宝が生まれます。」とあいさつしました。

その後の対談で坂氏は「いかに、ここの『素晴らしい海の景色』『気持ちがいい場所』を楽しんでいただくことが重要だと感じました。訪れた方がきれいな海を再認識・感動するような装置になればと思います。」と話しました。



2月24日

生活協同組合コープさっぽろ 「ランドセルカバー」寄贈式

生活協同組合コープさっぽろ様より、町内の新入学児童の交通安全への願いを込めて、ランドセルカバーが寄贈されました。

ランドセルカバーの寄贈は平成24年から毎年継続されており、交通安全推進の一翼を担っております。

寄贈いただいたランドセルカバーは、入学式当日に新入学児童へ配布されます。



3月13日

町内小中学校の校歌がCDとDVDに

札幌市を拠点に全国で活動されているプロの音楽家団体「NPO法人 奏楽（そら）」様から、江差町内全ての小・中学校の校歌を学校ごとに収録したCDとDVDを児童生徒等の皆さんへと636セット寄贈されました。

この取組は「校歌プロジェクト」と題し、コロナ禍にあって、授業や行事で校歌に接する機会が減った子どもたちが、自校の校歌を正しく歌えるようにと、プロの音楽家の演奏・歌唱による校歌のCDとDVDを無償で作成し、多くの学校へ寄贈されています。



3月14日

地域文化の振興に大きく貢献 「江さし草会」が北海道地域文化選奨受賞

「江さし草会」は、文芸誌「江さし草」を昭和51年から46年間、既刊185号までを一度も休刊することなく活動を続けられ、さらに、平成4年から小中学生俳句展を開催するなど、その活動が江差の風土や文化の、新たな魅力の発見につながるものとして、今回の受賞に至りました。

同会飯田富洋代表は「受賞できたのは活動してきた皆さまのおかげです」と感謝を伝え、「200号の発行を目指したい」と抱負を述べられました。

同会入会のお問い合わせは飯田代表（☎52-0471）までご連絡ください。



3月15日～20日

町内各小中学校で卒業式 マスクを外して笑顔で

江差町内の各小中学校で卒業式が行われました。

コロナ禍で学生生活を過ごした児童生徒たちが、新型コロナウイルス感染対策のマスク着用の考え方が見直され、マスクを外して表情を見せての卒業式。

今まで心の中で歌っていた校歌斉唱も、自分の声に思いを乗せて歌っていました。一人ひとり卒業証書を受け取り、たくましく成長した児童生徒たちが先生や保護者に見守られながら学び舎から巣立っていきました。



特集

まちからのお知らせ

まなびたい
図書館へ行くこう

まちからの報告

まちの出来事

法テラス江差通信
道立江差病院

外来診療体制 4 月の診療予定です

診療科、曜日によって担当医が変わります。御確認下さい。	総合診療内科	午前 月から金曜日(午前11時までの受付)
	発熱外来(完全予約制)	午後 月から金曜日(午前8時45分~午後1時 電話受付、午後1時~診察) *重症化リスクとなる基礎疾患がある方が検査の対象となります。
	整形外科	午前 月・火・木・金曜日 午後 水と金曜日(午前・午後診療いずれも完全予約制)
	循環器内科	午前 月・火・木・金曜日 午後 月と金曜日
	消化器内科	午前 水曜日(午前11時までの受付) 再診のみ、完全予約制 午後 月曜日と6日(木)・20日(木)
	呼吸器内科	午前 金曜日(午前11時までの受付) 午後 木曜日
	神経内科	午前 14日(金)・28日(金)
	総合診療(外科)	午前 火から木曜日
	外科	午前 7日(金)のみ(午前11時までの受付)
	小児科	午前 月から金曜日 午後 火と木曜日(午後3時~午後4時の受付)
	泌尿器科	午前 月から金曜日 午後 木曜日
	精神科	午前 月から金曜日(初診は完全予約制)
	産婦人科	午前 11日(火)・24日(月)・25日(火) 午後 11日(火)・24日(月)
	耳鼻咽喉科	午前 4日(火)・5日(水)・12日(水)・13日(木)・18日(火)・19日(水)・27日(木)(午前11時までの受付) 午後 12日(水)・26日(水)
	眼科	午前 6日(木)・20日(木)(予約以外の初診受付11時まで) 午後 5日(水)・19日(水)・26日(水) コンタクトレンズを希望する患者様へ 当院で以前調整した患者様のみ対応いたします。
	皮膚科	午前 火曜日

※診療日は予定であり変更になる場合もあります。
事前に病院にご確認の上、受診してください。

午前・・・8時00分~11時30分
(初診の方は、9時00分~)

※診療受付時間
午後・・・1時00分~2時30分
予約受付時間(定期患者のみ)
午後・・・1時00分~4時00分

一般X線撮影(レントゲン写真の検査)装置が「FPD」に更新されました。

・FPDとは?
フラットパネルディテクター(Flat Panel Detector)の略で、レントゲン写真を撮影するために使用する板状の電子機器です。従来のレントゲン写真は、フィルムにX線を照射して撮影していましたが、現在ではFPDにX線を照射することにより、レントゲン写真を撮影しています。

FPDの特徴について。
更新前の装置と比べて・・・

- ・被ばくの低減
FPDは、2~4割程度少ないX線で撮影することができます。
- ・検査時間の短縮
1枚撮影するごとにフィルムの交換が必要でしたが、FPDでは交換の必要がなく、複数枚撮影時に撮影時間が短縮される場合があります。さらに、FPDでは、X線を照射してから5秒程度で画像を表示することが可能であり、1枚当たり1分弱の大幅な時間短縮となりました。
- ・画質の向上
画像処理技術の向上により、鮮明な画像を作成することができます。

これらの特徴により更新後は、「被ばくを少なく・短時間で・高画質な」画像を、患者様にご提供することが可能となります。その他、一般撮影室内のベッド等々が更新されています。どの装置も更新前のものより安全性、機能性に優れたものとなっております。

診療放射線技師 近藤 昌哉

発熱外来について：熱やせき、のどの痛み、鼻水などの症状がある方は来院前に必ずお電話ください。(受付時間：8:45~13:00) 当院での検査対象者は次のとおりです。(1) 妊婦、65歳以上の高齢者 (2) 重症化リスクとなる基礎疾患等がある方 (3) 「強い症状」がある方・38℃以上の高熱が2日収まらない・かぜ症状が4日以上続く・呼吸が苦しい・ぐったりして動けない・水分が全く飲めない
看護職員等募集しております。詳しくはWebへ

法テラス江差通信

「ハラスメント」

(第159号)

いよいよ新年度が始まりましたね。新しい学校・職場で、新生活を迎えられた方もいらっしゃると思います。様々な人間関係に悩むことが増える時期でもあります。そこで、今回はハラスメントの話をしてみたいと思います。

ハラスメントとは、「嫌がらせ」という意味です。パワーハラ(パワーハラスメント)、セクハラ(セクシャルハラスメント)、モラハラ(モラルハラスメント)、カスハラ(カスタマーハラスメント)、マタハラ(マタニティハラスメント)、ソーハラ(ソーシャルメディアハラスメント)、スモハラ(スモークハラスメント)、ハラハラ(ハラスメントハララスメント)等、ハラスメントの種類は多種多様です。共通するのは、相手に対する発言や行動により、相手に不快な気持ちや脅威を感じさせて、個人としての尊厳や人格を不当に傷つける行為であることです。

ハラスメントの怖いところは、自分でも気が付かないうちに加害者になっている可能性があることです。自分では良かれと思ってやったことでも相手に迷惑行為として受け取られ、ハラスメントと認定される可能性があるのです。

職場におけるパワーハラの代表的な言動の類型は、身体的な攻撃(殴打・相手に物を投げる)、精神的な攻撃(威圧的な叱責・名誉棄損・暴言)、人間関係からの切り離し(隔離・無視)、過大な要求、過小な要求、個の侵害(私的なことに過度に立ち入ること)です。労働施策総合推進法では、職場におけるパワーハラについて事業主に防止処置が義務づけられています。また事業主に相談したこと等を理由とする不利益取扱いも禁止されています。

ハラスメントについてお困りことがあれば、当事務所へご相談ください。
ご相談のご予約は050-33383-5563までお願いいたします。

(法テラス江差 弁護士 南 七重)

2023年 APR

4月のカレンダー

令和5年3月27日時点

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	1
2	3	4 ⑩健康体操・ ダイエット教室 午後1時30分～	5 ④親子あそび広場 午前9時30分～ ⑥水堀認知症カフェ 午後1時～	6 ⑦キッズランド 午前10時～	7	8 ⑧絵本読み聞かせ会 午前10時30分～
9	10	11 ⑩健康体操・ ダイエット教室 午後1時30分～ ⑤運転免許証更新講習 優良:午後1時～ 一般:午後2時～ 初回:午後3時45分～	12 ④親子あそび広場 午前9時30分～	13 ⑦キッズランド 午前10時～	14	15
16	17	18 ⑩健康体操・ ダイエット教室 午後1時30分～	19 ⑥5歳児相談 午前9時30分～ ④親子あそび広場 午前9時30分～	20 ⑦キッズランド 午前10時～ ⑧ケアカフェ 午後6時30分～	21 ⑨予防接種BCG 午後1時15分～ ⑩認知症カフェ 午後1時30分～	22
23 町内一円クリーン アップ作戦 午前8時30分～	24	25 ⑩健康体操・ ダイエット教室 午後1時30分～ ⑤運転免許証更新講習 優良:午後1時～ 違反:午後2時15分～	26 ④親子あそび広場 午前9時30分～ ⑧地域支え合い協議体 午後6時～	27 ⑦キッズランド 午前10時～	28 ⑨歯科健診 午後1時15分～	29 昭和の日
30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6

会場 略称	④生きがい交流センター ⑤まなびつく ⑦かもめ保育園	⑩保健センター ⑧水堀保育園 ⑨文化会館	⑥高等看護学院体育館 ⑧江差 BASE プラス 1 ④子育て支援センター	⑦水堀コミュニティセンター ⑧江差町図書館 ⑨道立江差病院
----------	----------------------------------	----------------------------	--	-------------------------------------

平日の夜間当番医(午後5時～9時)

曜日	当 番 医	電話番号
月	勤医協江差診療所	52-1366
火	佐々木病院	52-1070
水	※1 下記参照	
木	上ノ国診療所	55-2017
金	道立江差病院	52-0036

※1 5日 道立江差病院
12日 佐々木病院
19日 上ノ国診療所
26日 勤医協江差診療所

土曜、日曜、及び休日の当番医

日(曜日)	病 院 名	時 間	電話番号
4/1(土)	佐々木病院	正午～17時	52-1070
2(日)	乙部町国保病院	9時～17時	62-2331
8(土)	上ノ国診療所	正午～17時	55-2017
9(日)	厚沢部町国保病院	9時～17時	64-3036
15(土)	勤医協江差診療所	正午～17時	52-1366
16(日)	勤医協江差診療所	9時～17時	52-1366
22(土)	佐々木病院	正午～17時	52-1070
23(日)	道立江差病院	9時～17時	52-0036
29(土)	道立江差病院	9時～17時	52-0036
30(日)	上ノ国診療所	9時～17時	55-2017



この用紙は、原材料の一部に
道産間伐材を使用しています